

◆ 杉並区 ◆ 中小企業の景況



平成 29 年度第 3 四半期
(平成 29 年 10~12 月)



杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（平成29年10月～12月期）	1
杉並区内中小企業の景況（平成29年10月～12月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予想	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予想（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
調査員のコメント	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「平成30年の経営見通しについて」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部地域振興課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 平成29年10～12月期を対象に29年12月上旬に実施
- 4 対象事業所数 164事業所
- 5 未回収事業所数 8事業所
 （内訳）倒産・廃業 3 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 1
 移 転 0 休 業 0 不在が続く 4 その他 0
- 6 有効回答事業所数 156事業所 有効回答率 95.1%

[回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・%）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	14	5	3	3	1	1	0	1	0	0
卸 売 業	17	10	1	4	1	1	0	0	0	0
小 売 業	39	26	11	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	40	19	10	4	1	2	1	3		0
建 設 業	27	7	7	7	3	2	0	1	0	0
不 動 産 業	19	9	6	1	2	1	0	0	0	0
業 種 計	156	76 (48.7)	38 (24.4)	21 (13.5)	8 (5.1)	7 (4.5)	1 (0.6)	5 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

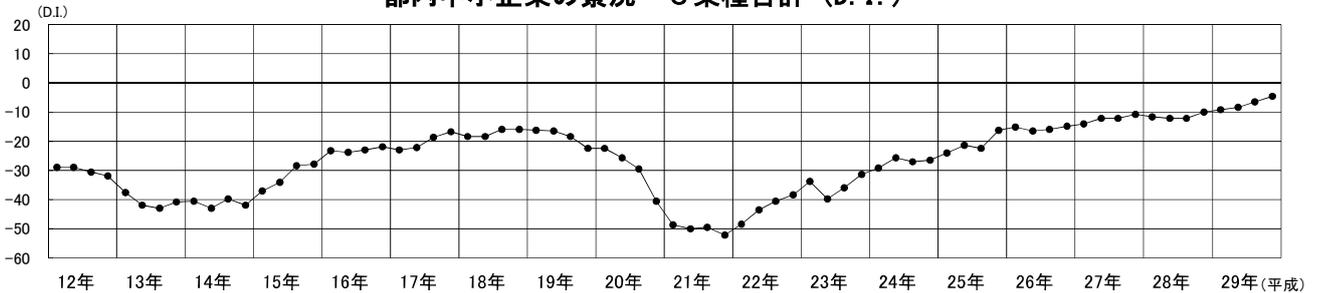
	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

← 好調 不調 →

都内中小企業の景況（平成29年10月～12月期）

建設業・不動産業は好調感が続く。～来期は製造業・卸売業で明るさが見える～

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-5.6（前期は-6.4）と前期に比べ 0.8 ポイント改善した。業種別に見ると、建設業・不動産業でやや好調感が強まり、製造業で水面下ながらわずかに改善した。
来期は、製造業・卸売業で明るさが見えると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-6.0	-4.5	1.5	-2.2	2.3
卸売業	-6.6	-6.7	-0.1	-2.9	3.8
小売業	-21.2	-22.2	-1.0	-21.3	0.9
サービス業	-5.2	-5.3	-0.1	-4.1	1.2
建設業	11.6	13.3	1.7	14.7	1.4
不動産業	4.1	8.0	3.9	9.0	1.0
総合	-6.4	-5.6	0.8	-3.8	1.8

※前期（平成29年7～9月） 来期（平成30年1～3月）

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益ともに水面下ながらわずかに改善した。受注残は前期同様の水準が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、原材料価格はわずかに上昇が強まった。業種別に見ると、「精密機械」はやや良化し、「プラスチック」は前期同様の好調感が続き、「輸送用機械」「電気機械」はわずかに前期を下回った。「建設用金属」「一般機械」は大幅にプラスに転じ、「プレス・めっき」は若干好転、「化学工業」は前期同様変化がなかった。「食料品」は水面下ながら大きく持ち直し、「ゴム製品」は大きく悪化に転じ、「金属製品」「印刷関連」は水面下ながら多少改善した。「紙・紙加工品」は前期同様の厳しさが続き、「繊維・衣服」「皮革関連」「木材・家具」は幾分深刻さを増した。

来期の業況は明るさが見えると予想している。売上額・受注残は増加に転じ、収益は今期同様の水準で推移すると予想している。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益は水面下ながらわずかに改善した。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格はわずかに上昇が強まった。業種別では、「機械器具」は多少好調感が強まり、「鉱物・金属材料」は大きく好転した。「建築材料」は水面下ながらかなり上向き、「食料品・飲料品」はわずかに厳しさが和らいだ。「化学製品」は前期同様の厳しさが続き、「繊維・衣服」は幾分深刻さを増した。

来期の業況は水面下ながら持ち直すかと予想している。売上額・収益は増加に転じるとみている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上・収益も前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格はやや上昇傾向を強めた。業種別では、「スポーツ用品・玩具」「家具・建具・じゅう器」は水面下ながら大きく持ち直し、「自転車・自動車」「書籍・文房具」はやや厳しさが和らいだ。「ガソリンスタンド・燃料」「家電・家庭用機械」「繊維・衣服・身の回り品」は前期同様の厳しさが続き、「医薬品・化粧品」「飲食店」「飲食料品」は幾分厳しさを増し、「カメラ・時計・眼鏡」は大幅に深刻さを増した。

来期の業況は、今期同様の厳しさが続くかと予想している。売上額・収益は水面下ながら持ち直すかとみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格はわずかにプラスに転じ、材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「情報サービス・調査・広告」はわずかに悪化に転じ、「自動車整備・駐車場」「洗濯・理容・美容」は前期同様の厳しさが続いた。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くかとみている。売上額・収益は水面下ながら持ち直すかと予想している。

<建設業>

業況は前期並の好調感が続いた。売上額はやや強含み、受注残・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では、請負価格は前期並の上昇が続く、材料価格はわずかに上昇が強まった。業種別に見ると、「総合工事」「設備工事」はわずかに好調感が強まり、「職別工事」はやや前期を下回った。

来期の業況は今期を上回ると予想している。売上額・受注残・施工高・収益は今期同様の増加が続くとみている。

<不動産業>

業況はやや好調感が強まった。売上額・収益は幾分堅調に推移した。価格面では、販売価格はかなり上昇傾向を強め、仕入価格はやや上昇が強まった。業種別に見ると、「建売・土地売買」は前期並の好調感が続き、「不動産代理・仲介」はやや良化した。

来期の業況は、今期並の好調感が続くかとみている。売上額・収益は今期同様の増加が続くと予想している。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

[注]

○D.I. (Diffusion Indexの略)

D.I. (ディフュージョン インデックス) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D.I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I.値です。修正値ともいいます。

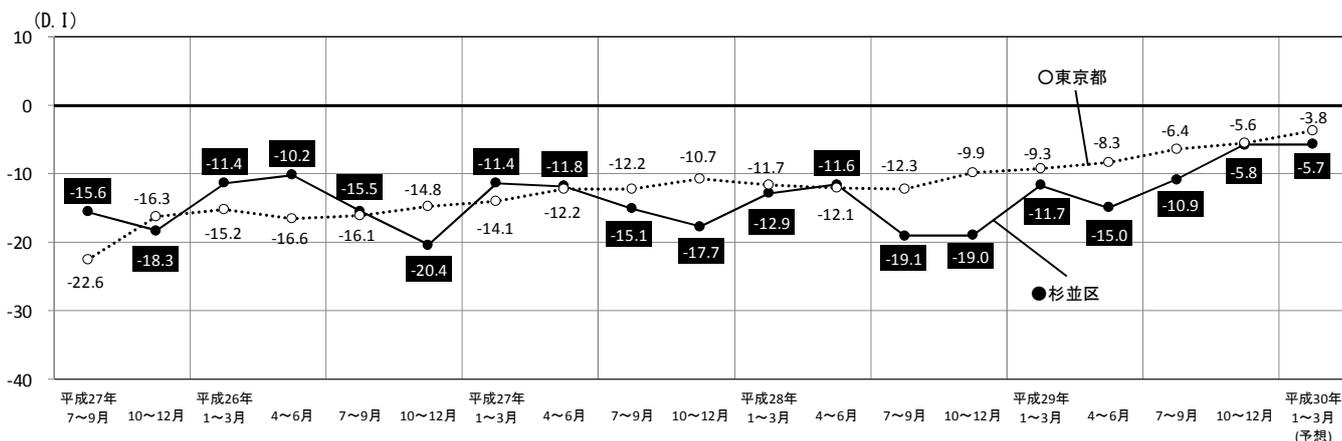
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

杉並区内中小企業の景況（平成29年10月～12月期）

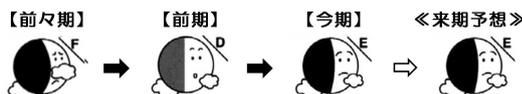
業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-5.8と前期（平成29年7月～9月）の-10.9から5.1ポイント増と持ち直した。業種別に見ると、建設業と不動産業が堅調に推移し、サービス業は大きく上昇し長年続いた水面下を脱した。小売業も水面下ながら幾分改善した。卸売業は前期並の悪化幅で推移した。一方、製造業は悪化幅がかなり拡大した。

来期（平成30年1月～3月）は、今期並の悪化幅で推移すると予想している。業種別にみると、サービス業は好感が大きく強まり、卸売業も水面下ながら大きく持ち直すが、小売業は大きく低迷し、製造業も悪化幅がわずかに拡大すると見込まれている。また、増勢にある不動産業は今期並の水準で推移すると見込まれているが、建設業は増勢がかなり後退すると予想されている。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予想

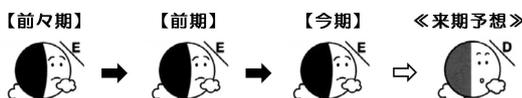
製造業



業況は悪化幅が大きく拡大した。売上額と収益はともに減少・減益幅が幾分改善したが、受注残はわずかに減少を強めた。販売価格はかなり持ち直し上昇に転じたが、原材料価格は下降から上昇に極端に転じた厳しい状況となった。在庫は在庫過多から適正水準となった。

来期の見通しについて、業況はわずかに悪化幅が拡大すると予想されており、売上額も減少をやや強めるが、収益は多少改善されると見込まれている。

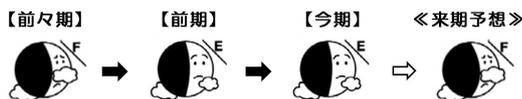
卸売業



業況は前期並の悪化幅が続いた。売上額は極端に下降を強め、収益も大幅に減少を強めた。販売価格は前期同様の水準で推移したが、仕入価格は上昇がわずかに強まった。在庫は品薄感が幾分強まった。

来期の見通しについて、業況は水面下ながら大幅に持ち直すと見込まれており、売上額と収益もともに水面下ながら大幅に改善すると予想されている。

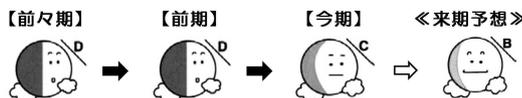
小 売 業



業況は厳しさがわずかに和らいだ。売上額は前期同様の悪化幅で推移したが、収益はわずかに改善した。販売価格は上昇からわずかに下降に転じた。仕入価格は前期並の上昇幅で推移した。在庫は前期同様の過剰感が続いた。

来期の見通しについて、業況は悪化幅がかなり拡大すると見込まれている。売上額は幾分改善するが、収益はわずかに減少を強めると予想している。

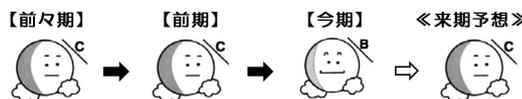
サービス業



業況は前期に引き続いて大きく上昇し水面下を脱した。売上額は増加傾向がわずかに強まり、収益も水面下ながら大幅に持ち直した。料金価格は下降からふたたび上昇に転じた。材料価格は上昇が多少弱まった。

来期の見通しについて、業況は上昇傾向がさらに大きく強まると見込まれている。売上額は今期並の増加幅で推移し、収益は水面下を脱し増勢に転じると予想されている。

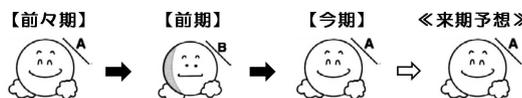
建設業



業況は前期を大きく上回る増勢となった。売上額は増加幅が縮小したが、収益は増加幅が幾分拡大した。受注残はわずかに伸び悩んだ。請負価格は上昇傾向が大幅に弱まり、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は増勢がかなり後退すると見込まれている。売上額は増加から水面下に大きく落ち込むが、収益はわずかに増加幅が拡大すると予想されている。

不動産業

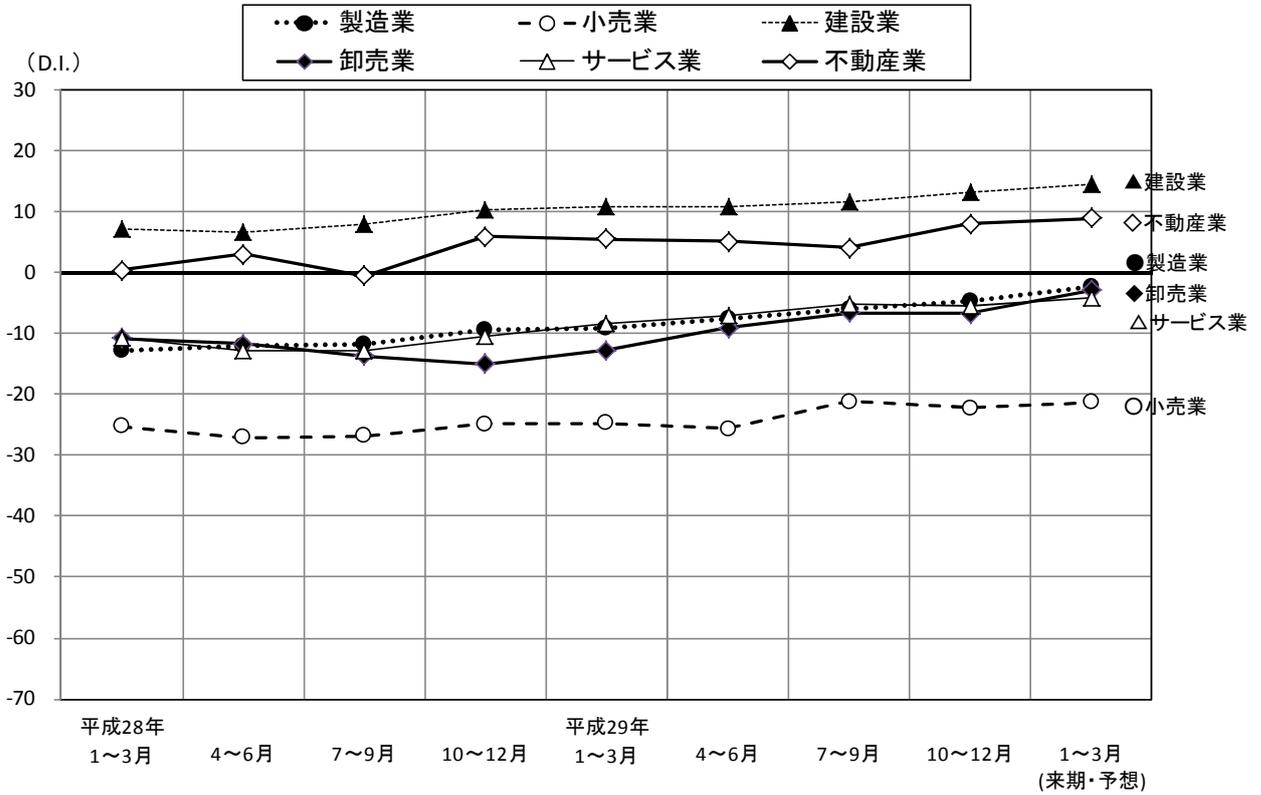


業況はふたたび好調感が強まった。売上額は前期並みの増加幅が続いたが、収益は増加幅がかなり縮小した。販売価格は上昇幅がわずかに縮小し、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は今期並の水準で推移すると見込まれている。売上額は今期同様の増加が続くが、収益は増加幅がやや後退すると予想されている。

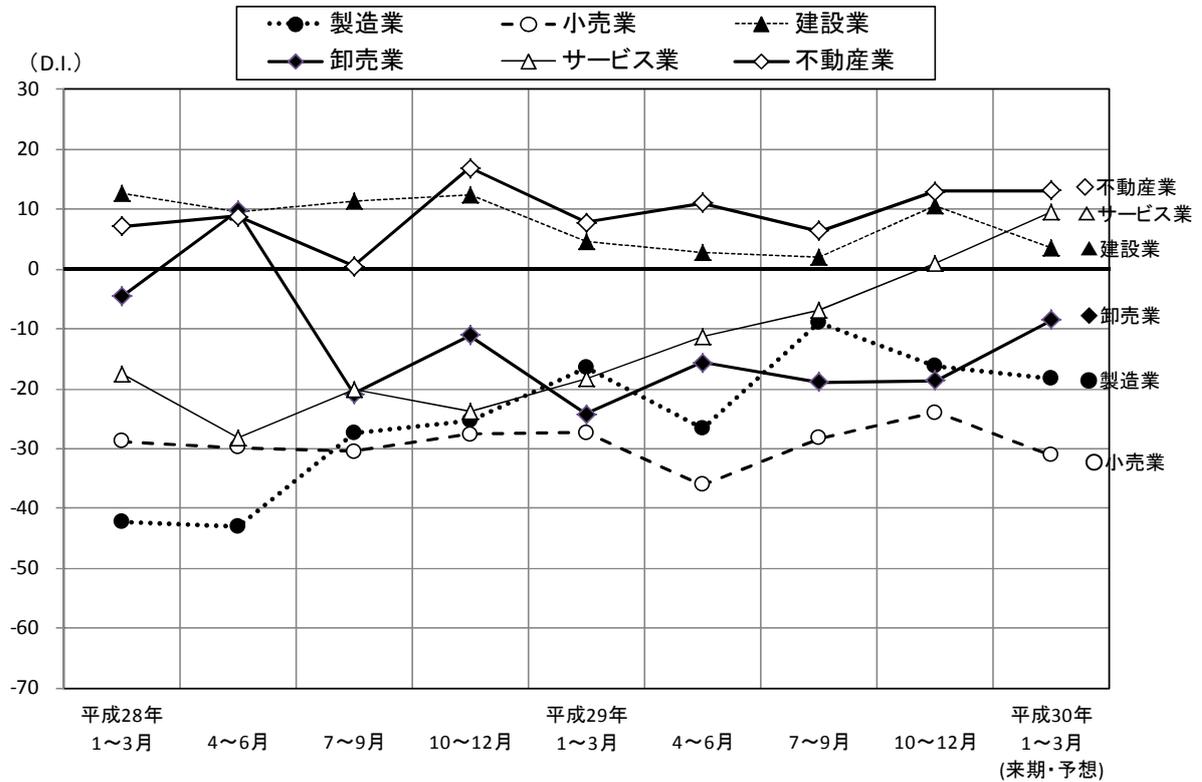
業種別業況の動き(実績)と来期の予想(東京都・杉並区の比較)

東京都



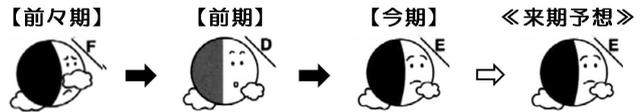
	平成28年 1~3月	平成28年 4~6月	平成28年 7~9月	平成28年 10~12月	平成29年 1~3月	平成29年 4~6月	平成29年 7~9月 (前期)	平成29年 10~12月 (今期)	増減	平成30年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-12.8	-11.9	-11.8	-9.3	-9.2	-7.4	-6.0	-4.5	1.5	-2.2	2.3
卸売業	-10.7	-11.7	-13.7	-14.9	-12.7	-9.0	-6.6	-6.7	-0.1	-2.9	3.8
小売業	-25.2	-27.0	-26.8	-24.8	-24.7	-25.6	-21.2	-22.2	-1.0	-21.3	0.9
サービス業	-10.7	-12.7	-12.8	-10.3	-8.4	-6.9	-5.2	-5.3	-0.1	-4.1	1.2
建設業	7.3	6.8	7.9	10.4	11.0	10.8	11.6	13.3	1.7	14.7	1.4
不動産業	0.4	3.0	-0.5	6.0	5.6	5.2	4.1	8.0	3.9	9.0	1.0
総合	-11.7	-12.1	-12.3	-9.9	-9.3	-8.3	-6.4	-5.6	0.8	-3.8	1.8

杉並区



	平成28年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	平成30年 1~3月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-42.3	-43.0	-27.3	-25.3	-16.4	-26.7	-8.8	-16.1	-7.3	-18.3	-2.2
卸 売 業	-4.6	9.7	-20.8	-11.1	-24.2	-15.6	-18.9	-18.6	0.3	-8.5	10.1
小 売 業	-28.7	-29.8	-30.4	-27.6	-27.3	-36.0	-28.2	-23.9	4.3	-31.1	-7.2
サ ー ビ ス 業	-17.4	-28.2	-20.2	-23.7	-18.3	-11.3	-6.8	1.0	7.8	9.6	8.6
建 設 業	12.7	9.5	11.3	12.3	4.7	2.9	2.0	10.5	8.5	3.6	-6.9
不 動 産 業	7.1	8.8	0.5	16.9	7.8	11.0	6.3	13.0	6.7	13.1	0.1
総 合	-12.9	-11.8	-19.1	-19.0	-11.7	-15.0	-10.9	-5.8	5.1	-5.7	0.1

製 造 業



注：コメント中の () 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

業 況

業況 ($\Delta 26.7 \rightarrow \Delta 8.8 \rightarrow \Delta 16.1$) は悪化幅が大きく拡大した。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 22.4 \rightarrow \Delta 15.6 \rightarrow \Delta 11.2$) と収益 ($\Delta 14.8 \rightarrow \Delta 15.9 \rightarrow \Delta 13.3$) はともに減少・減益幅が幾分改善したが、受注残 ($\Delta 9.7 \rightarrow \Delta 4.9 \rightarrow \Delta 8.0$) はわずかに減少を強めた。

価格・在庫動向

販売価格 ($\Delta 4.6 \rightarrow \Delta 5.6 \rightarrow 0.7$) はかなり持ち直し上昇に転じたが、原材料価格 ($5.4 \rightarrow \Delta 4.0 \rightarrow 30.2$) は下降から上昇に極端に転じ厳しい状況となった。

在庫 ($\Delta 1.5 \rightarrow 3.1 \rightarrow 1.5$) は在庫過多から適正水準となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 16.8 \rightarrow \Delta 14.3 \rightarrow \Delta 14.3$) は前期同様の窮屈感が続き、借入難易度 ($\Delta 10.0 \rightarrow \Delta 11.1 \rightarrow \Delta 27.3$) は苦しさが大幅に強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($14.3\% \rightarrow 14.3\% \rightarrow 0.0\%$) は大幅に減少し、今期は0.0%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(57.1%) が今期も最多となった。以下、「利幅の縮小」(50.0%)、「同業者間の競争の激化」(42.9%)、「大手企業との競争の激化」、「販売納入先からの値下げ要請」(各21.4%) の順であった。

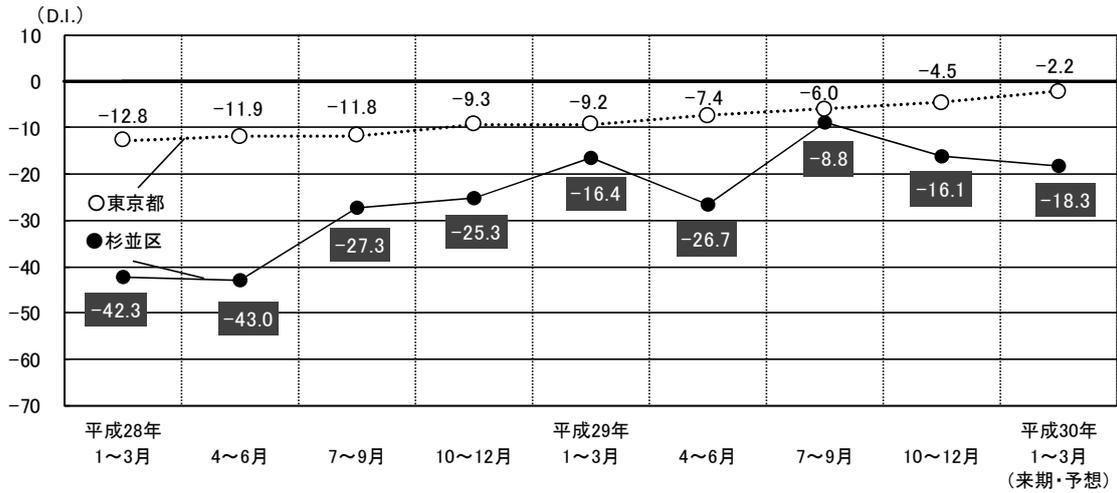
重点経営施策では、「販路を広げる」(71.4%) が今期は最多となった。以下「経費を節減する」(50.0%)、「情報力を強化する」、「新製品・技術を開発する」(各14.3%)、「不動産部門を整理・縮小する」「人材を確保する」「提携先を見つける」「工場・機械を増設・移転する」(各7.1%) の順であった。

来 期 の 見 通 し

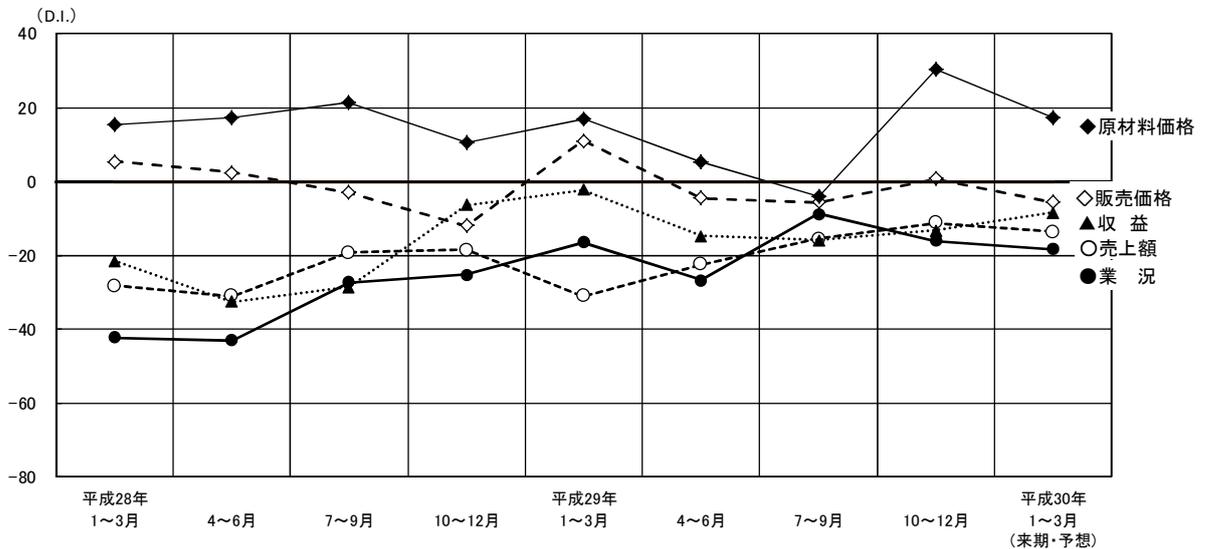
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 18.3$ 予想) はわずかに悪化幅が拡大すると予想されており、売上額 ($\Delta 13.7$ 予想) も減少をやや強めるが、収益 ($\Delta 8.5$ 予想) は多少改善されると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 5.6$ 予想) はふたたび下降に大きく転じるが、原材料価格 (17.2 予想) は上昇が大幅に弱まると見込まれている。

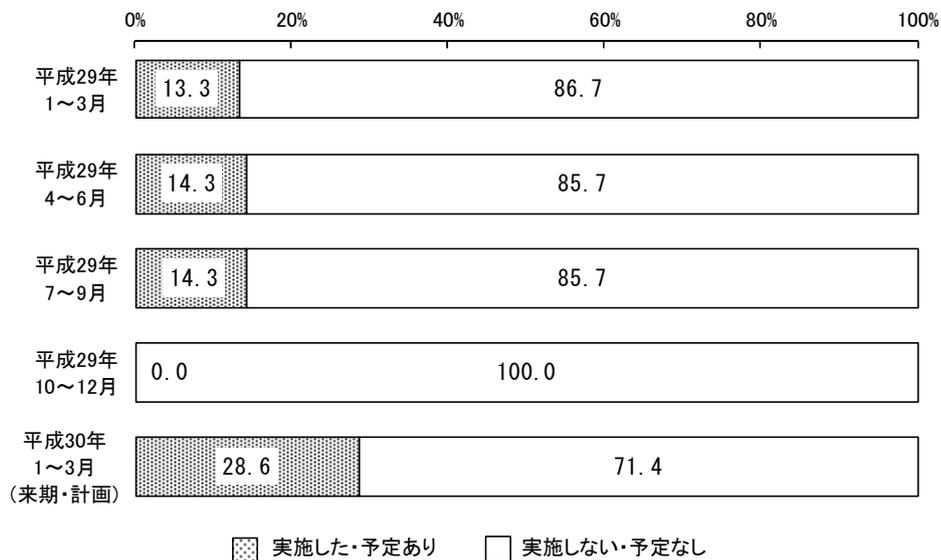
【製造業】杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予想

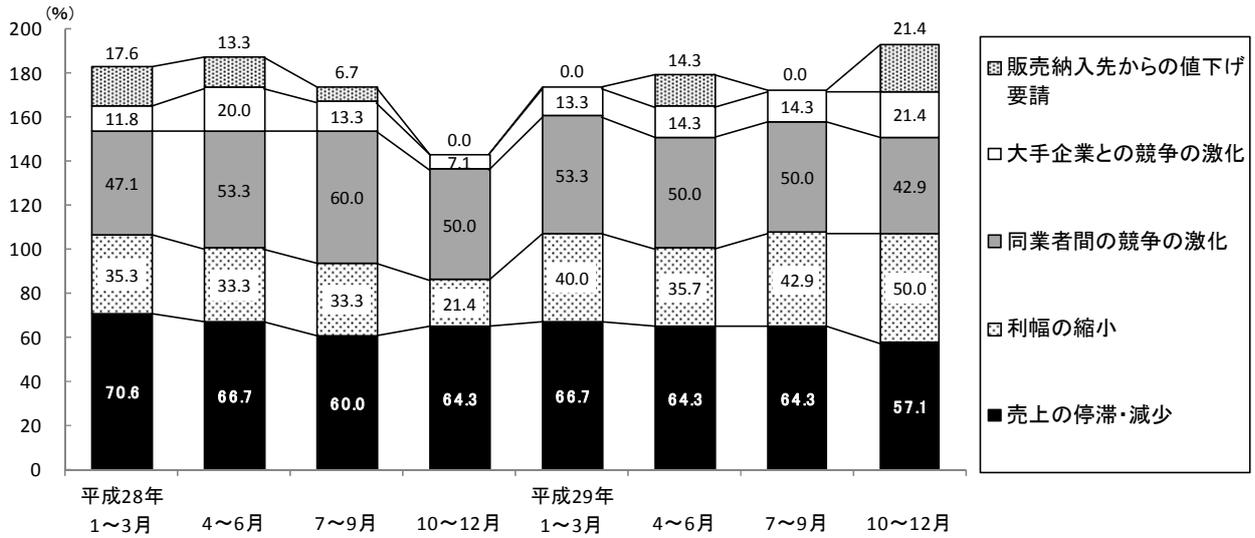


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

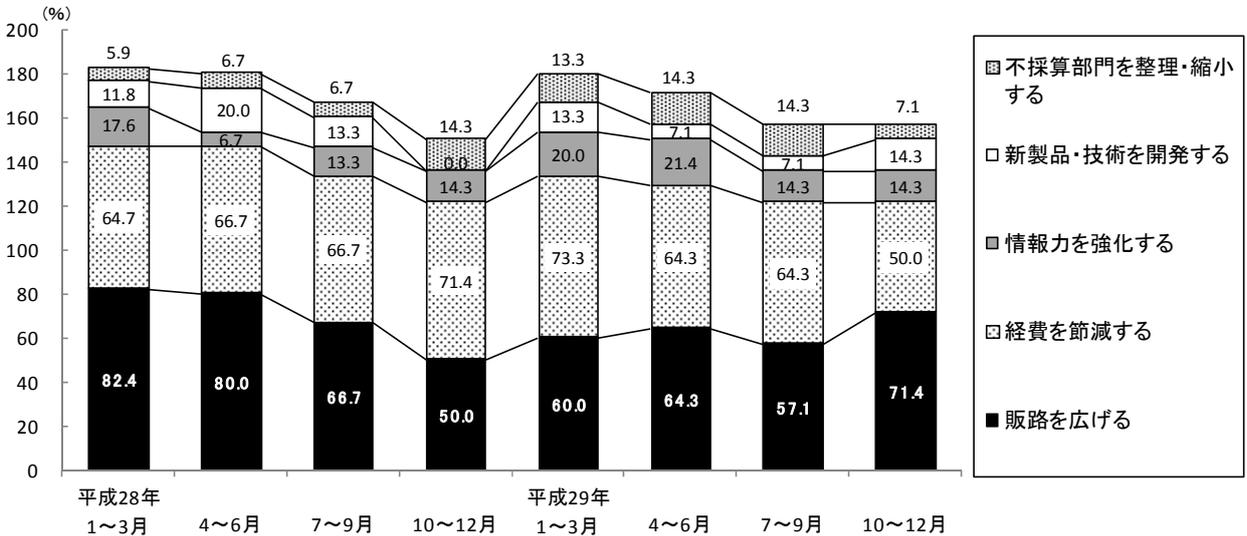


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
売上の停滞・減少	66.7%	売上の停滞・減少	64.3%	売上の停滞・減少	64.3%	売上の停滞・減少	57.1%
同業者間の競争の激化	53.3%	同業者間の競争の激化	50.0%	同業者間の競争の激化	50.0%	利幅の縮小	50.0%
利幅の縮小	40.0%	利幅の縮小	35.7%	利幅の縮小	42.9%	同業者間の競争の激化	42.9%
大手企業との競争の激化 仕入先からの値上げ要請	13.3%	大手企業との競争の激化 販売納入先からの値下げ要請 仕入先からの値上げ要請	14.3%	仕入先からの値上げ要請 輸入製品との競争の激化 工場・機械の狭小・老朽化 生産能力の不足	7.1%	大手企業との競争の激化 販売納入先からの値下げ要請	21.4%

重点経営施策

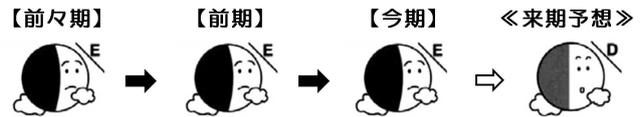
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
経費を節減する	73.3%	販路を広げる	64.3%	経費を節減する	64.3%	販路を広げる	71.4%
販路を広げる	60.0%	経費を節減する	64.3%	販路を広げる	57.1%	経費を削減する	50.0%
情報力を強化する	20.0%	情報力を強化する	21.4%	情報力を強化する	14.3%	情報力を強化する	14.3%
不採算部門を整理・縮小する 新製品・技術を開発する 教育訓練を強化する	13.3%	不採算部門を整理・縮小する 新製品・技術を開発する 提携先を見つける 人材を確保する 工場・機械を増設・移転する	14.3%	不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	7.1%	不採算部門を整理・縮小する 提携先を見つける 工場・機械を増設・移転する	7.1%

卸 売 業



注：コメント中の () 内の D.I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

業 況

業況 ($\Delta 15.6 \rightarrow \Delta 18.9 \rightarrow \Delta 18.6$) は前期並の悪化幅が続いた。

売上額 ・ 収益

売上額 ($10.1 \rightarrow \Delta 0.9 \rightarrow \Delta 30.7$) は極端に下降を強め、収益 ($\Delta 2.8 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 24.7$) も大幅に減少を強めた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 2.2 \rightarrow 2.1 \rightarrow 1.3$) は前期同様の水準で推移したが、仕入価格 ($11.2 \rightarrow 5.0 \rightarrow 9.2$) は上昇がわずかに強まった。

在庫 ($\Delta 6.1 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow \Delta 6.7$) は品薄感が幾分強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 9.0 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 25.7$) は窮屈感が大きく強まったが、借入難易度 ($\Delta 18.8 \rightarrow \Delta 31.3 \rightarrow \Delta 25.0$) は苦しさが大幅に緩和された。

設備投資を「実施した」企業 ($11.8\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 11.8$) は前期0.0%から今期は11.8%と増えた。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(41.2%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(29.4%)、「人手不足」、「利幅の縮小」(各23.5%)、「天候の不順」(17.6%) の順であった。

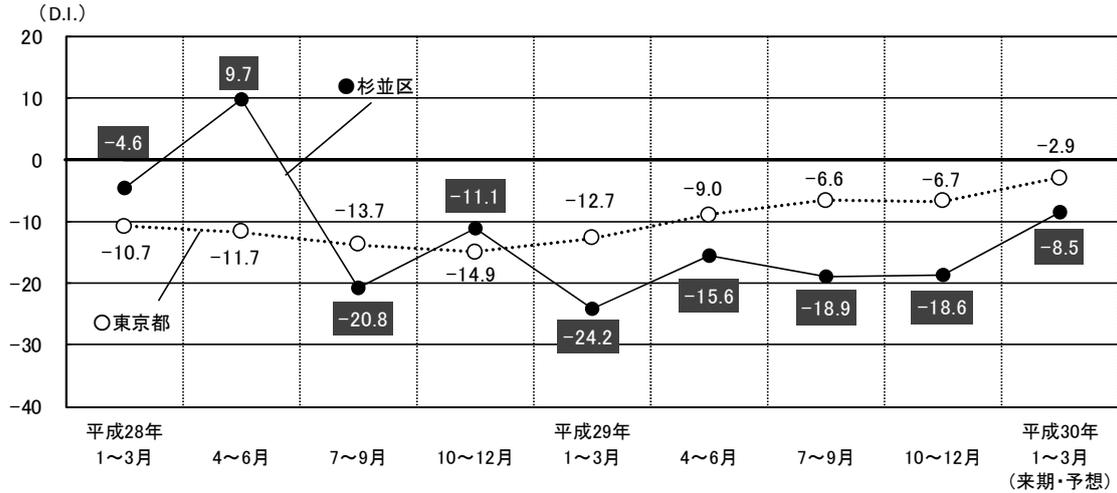
重点経営施策では、「販路を広げる」(64.7%) が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」(47.1%)、「情報力を強化する」(29.4%)、「提携先を見つける」(17.6%)、「人材を確保する」(11.8%) の順であった。

来 期 の 見 通 し

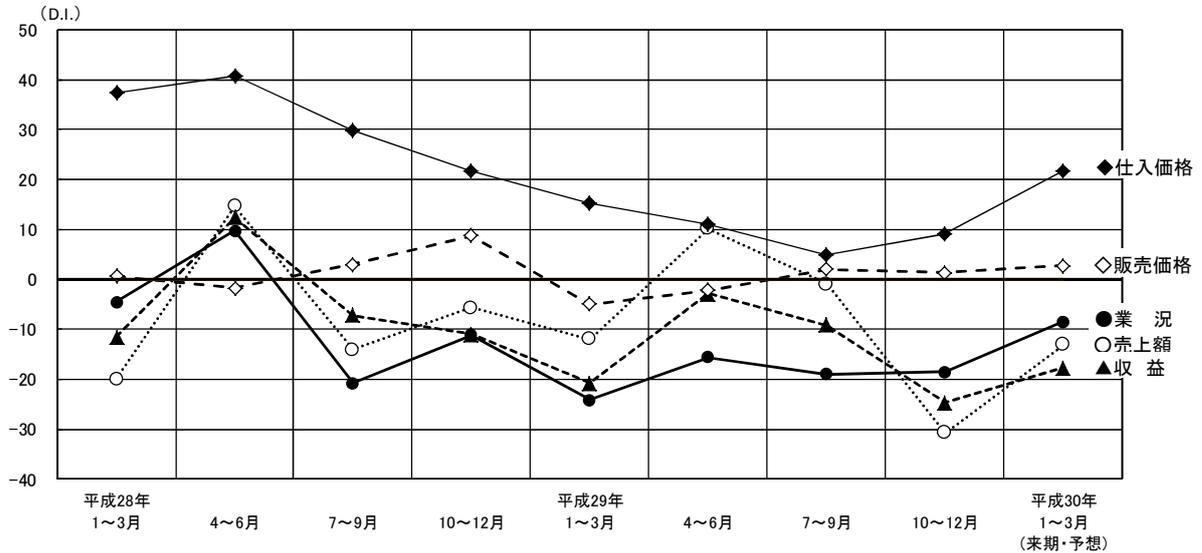
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 8.5$ 予想) は水面下ながら大幅に持ち直すと思われており、売上額 ($\Delta 13.1$ 予想) と収益 ($\Delta 17.7$ 予想) もともに水面下ながら大幅に改善すると予想されている。

価格面では、販売価格 (2.7 予想) は今期同様の水準で推移すると予想しているが、仕入価格 (21.6 予想) は大幅に上昇が強まると見込まれている。

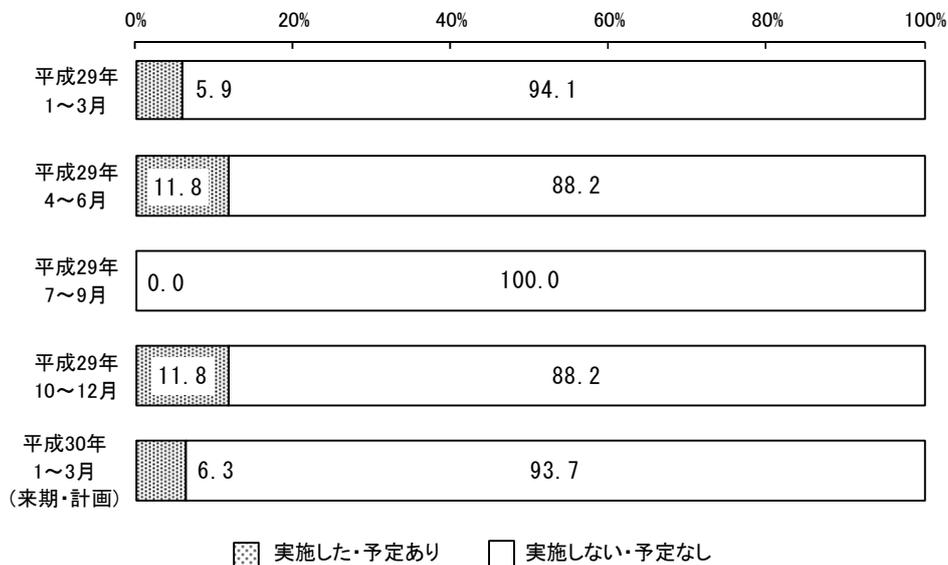
【卸売業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予想

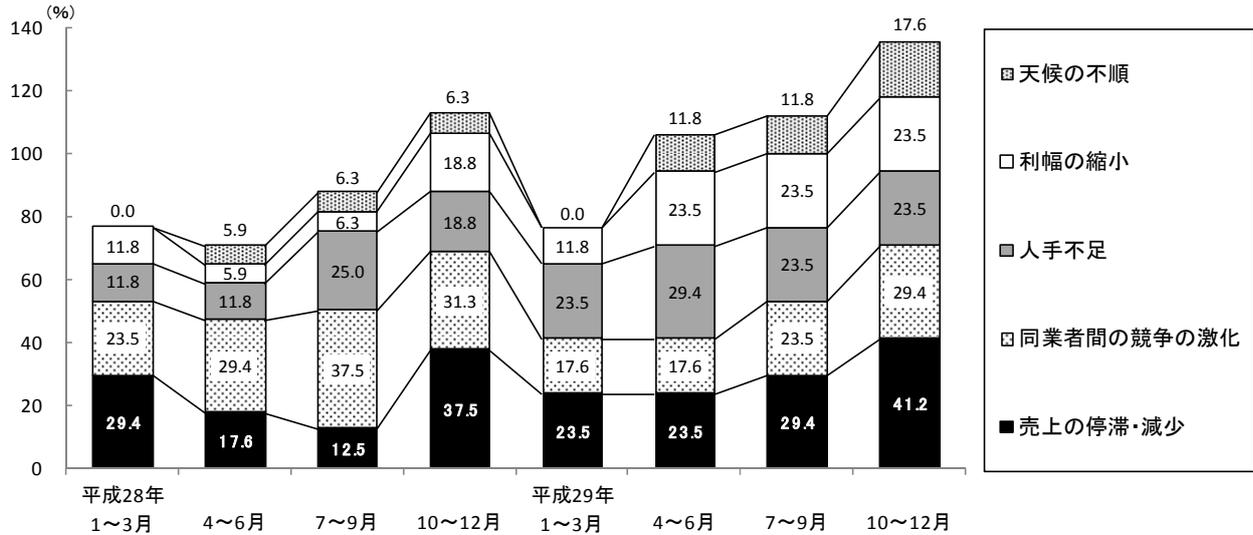


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

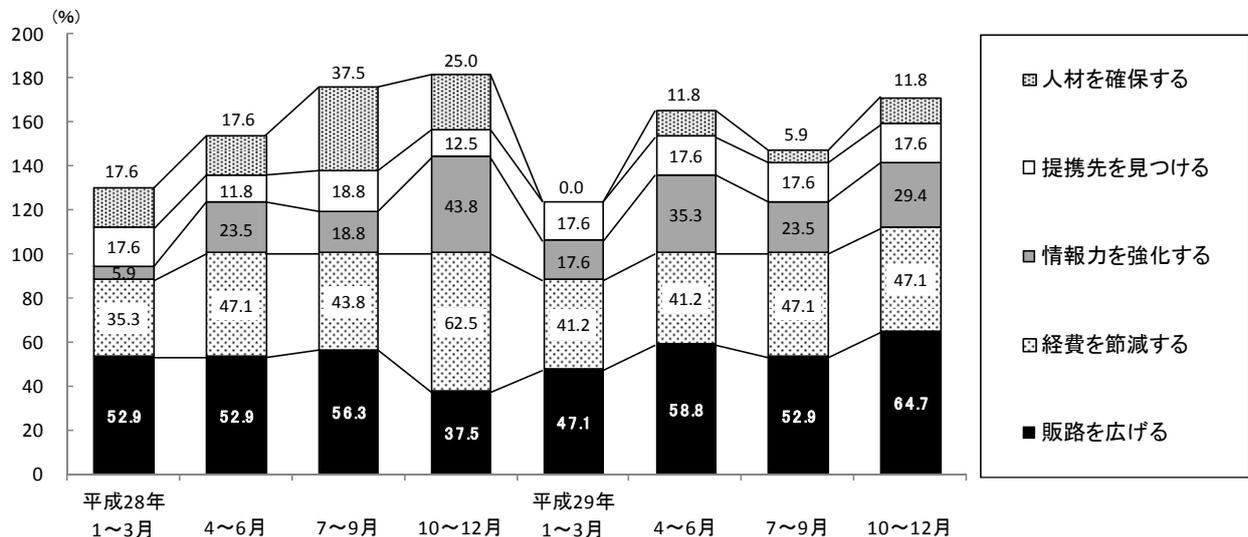


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
売上停滞・減少	23.5%	人手不足	29.4%	売上停滞・減少	29.4%	売上停滞・減少	41.2%
人手不足	23.5%	売上停滞・減少	23.5%	人手不足	23.5%	同業者間の競争の激化	29.4%
同業者間の競争の激化	17.6%	利幅の縮小	17.6%	利幅の縮小	17.6%	人手不足	23.5%
輸入品との競争の激化	17.6%	同業者間の競争の激化	17.6%	同業者間の競争の激化	17.6%	利幅の縮小	23.5%
販売商品の不足	17.6%	輸入品との競争の激化	17.6%	輸入品との競争の激化 天候の不順	11.8%	天候の不順	17.6%

重点経営施策

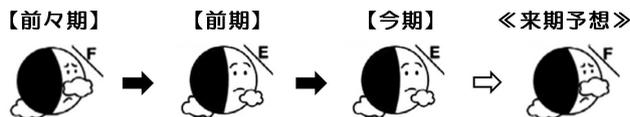
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
販路を広げる	47.1%	販路を広げる	58.8%	販路を広げる	52.9%	販路を広げる	64.7%
経費を節減する	41.2%	経費を節減する	41.2%	経費を節減する	47.1%	経費を節減する	47.1%
情報力を強化する 提携先を見つける	17.6%	情報力を強化する	35.3%	情報力を強化する	23.5%	情報力を強化する	29.4%
		品揃えを充実する	23.5%	提携先を見つける	17.6%	提携先を見つける	17.6%
品揃えを充実する 教育訓練を強化する	11.8%	提携先を見つける	17.6%	品揃えを充実する 取引先を支援する 教育訓練を強化する	11.8%	人材を確保する	11.8%

小 売 業



注：コメント中の () 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

業 況

業況 ($\Delta 36.0 \rightarrow \Delta 28.2 \rightarrow \Delta 23.9$) は厳しさがわずかに和らいだ。

業種別に見ると、「飲食料品」 ($\Delta 6.2 \rightarrow \Delta 4.8 \rightarrow 4.3$) は大幅に上向きプラスに転じた。「衣服、呉服、身の回り品」 ($\Delta 72.1 \rightarrow \Delta 54.3 \rightarrow \Delta 38.9$) は厳しさが大幅に和らいだが、「飲食店」 ($\Delta 52.3 \rightarrow \Delta 28.9 \rightarrow \Delta 39.9$) は悪化幅が大きく拡大した。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 29.3 \rightarrow \Delta 14.4 \rightarrow \Delta 14.1$) は前期同様の悪化幅で推移したが、収益 ($\Delta 27.5 \rightarrow \Delta 16.5 \rightarrow \Delta 14.0$) はわずかに改善した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 7.3 \rightarrow 3.2 \rightarrow \Delta 0.4$) は上昇からにわずかに下降に転じた。仕入価格 ($8.2 \rightarrow 14.0 \rightarrow 15.1$) は前期並の上昇幅で推移した。

在庫 ($2.7 \rightarrow 5.8 \rightarrow 4.0$) は前期同様の過剰感が続いた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 24.2 \rightarrow \Delta 13.1 \rightarrow \Delta 8.8$) は苦しさが幾分改善したが、借入難易度 ($\Delta 15.1 \rightarrow \Delta 15.7 \rightarrow \Delta 20.0$) は厳しさが多少強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($0.0\% \rightarrow 4.7\% \rightarrow 2.7$) は2.7%と前期から2ポイントの減少となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」 (51.3%) が今期も引き続き最多で、以下、「商店街の集客力の低下」 (30.8%)、「大型店との競争の激化」 (23.1%)、「同業者間の競争の激化」 (15.4%)、「利幅の縮小」 (12.8%) と前期と同じ順であった。

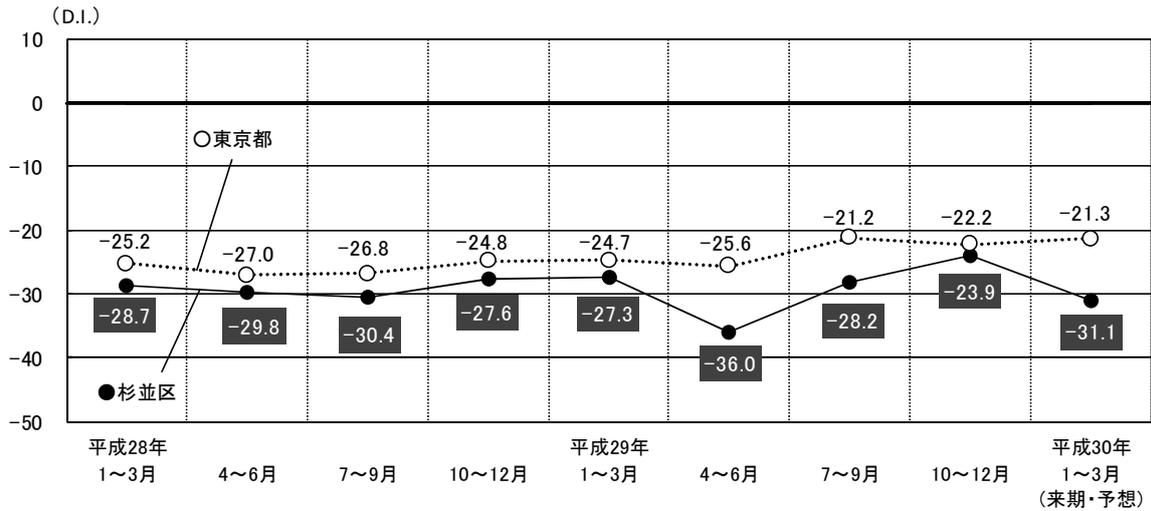
重点経営施策では、「品揃えを改善する」 (43.6%) が今期も引き続き最多となり、以下、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」、「商店街事業を活性化させる」 (各20.5%)、「売れ筋商品を取り扱う」 (17.9%) の順であった。

来 期 の 見 通 し

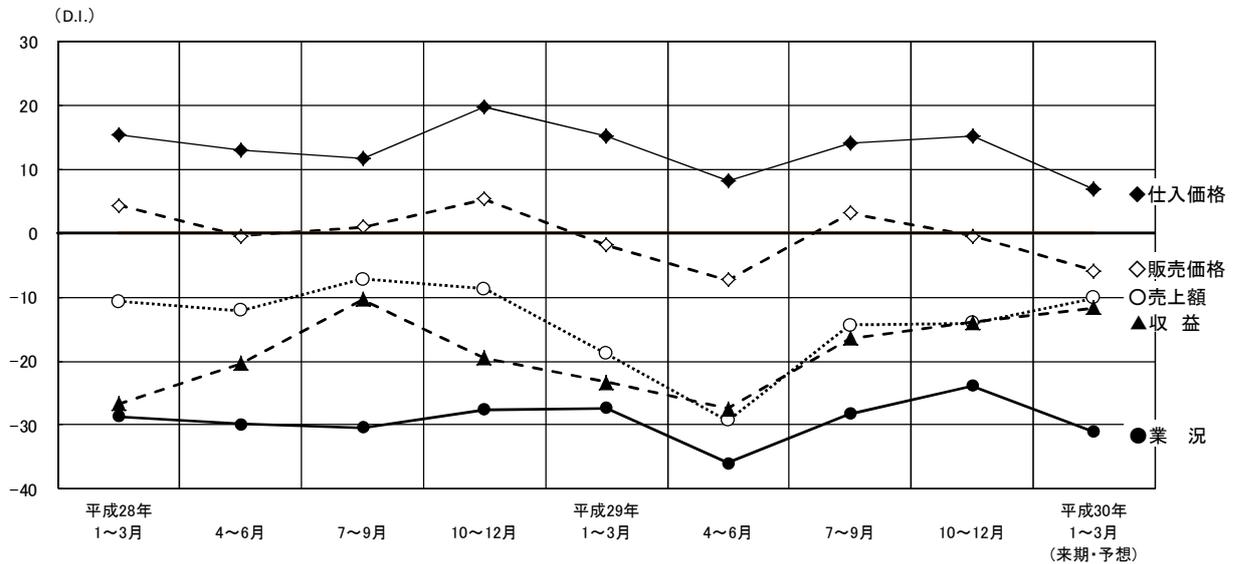
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 31.1$ 予想) は悪化幅がかなり拡大すると見込まれている。売上額 ($\Delta 10.1$ 予想) は幾分改善するが、収益 ($\Delta 11.7$ 予想) はわずかに減少を強めると予想している。

価格面では、販売価格 ($\Delta 5.9$ 予想) は下降傾向がかなり拡大し、仕入価格 (7.0 予想) は上昇が大幅に強まると見込まれている。

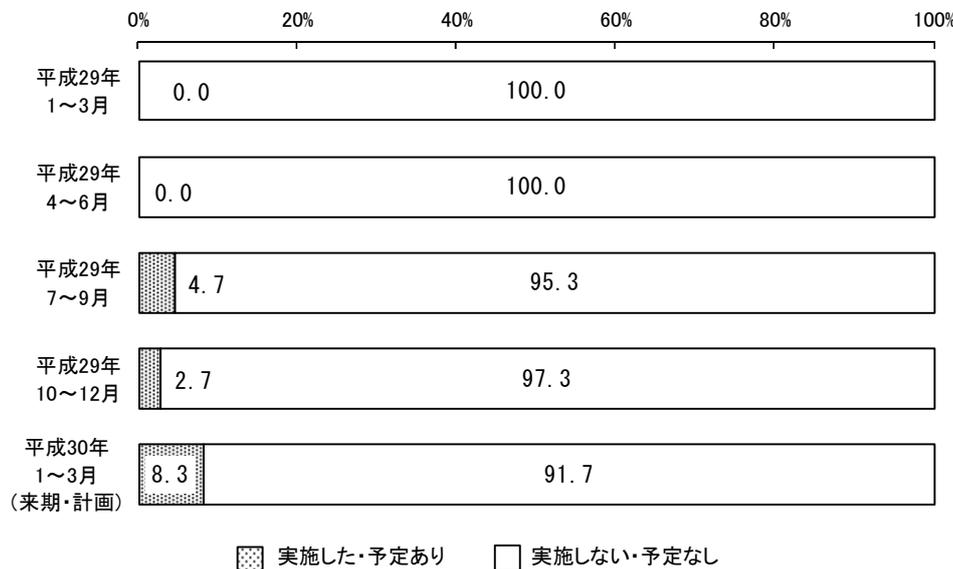
【小売業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予想

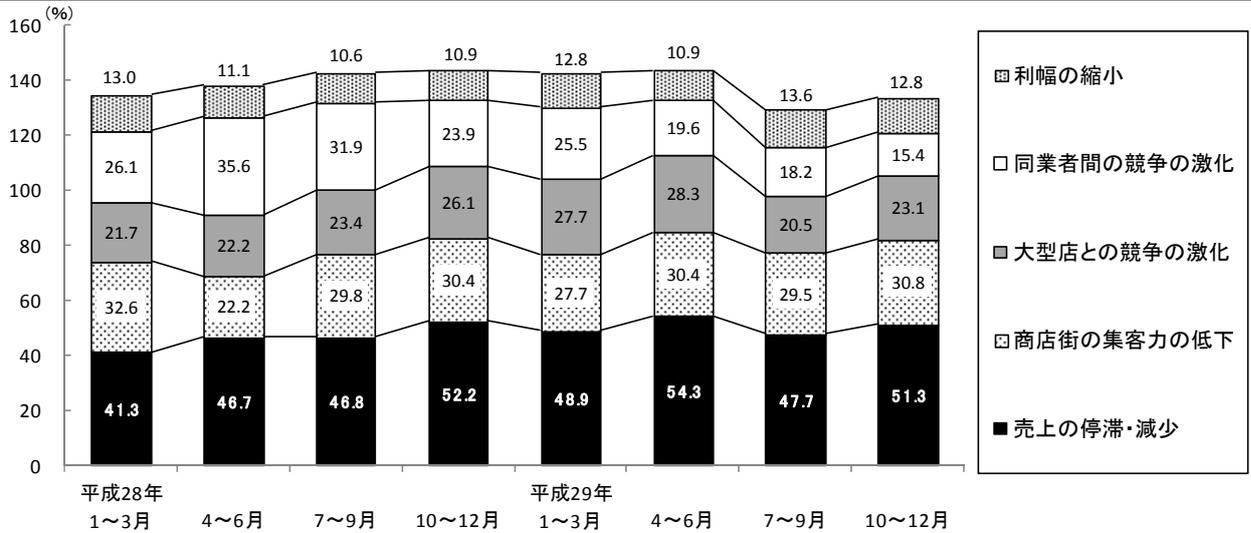


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)



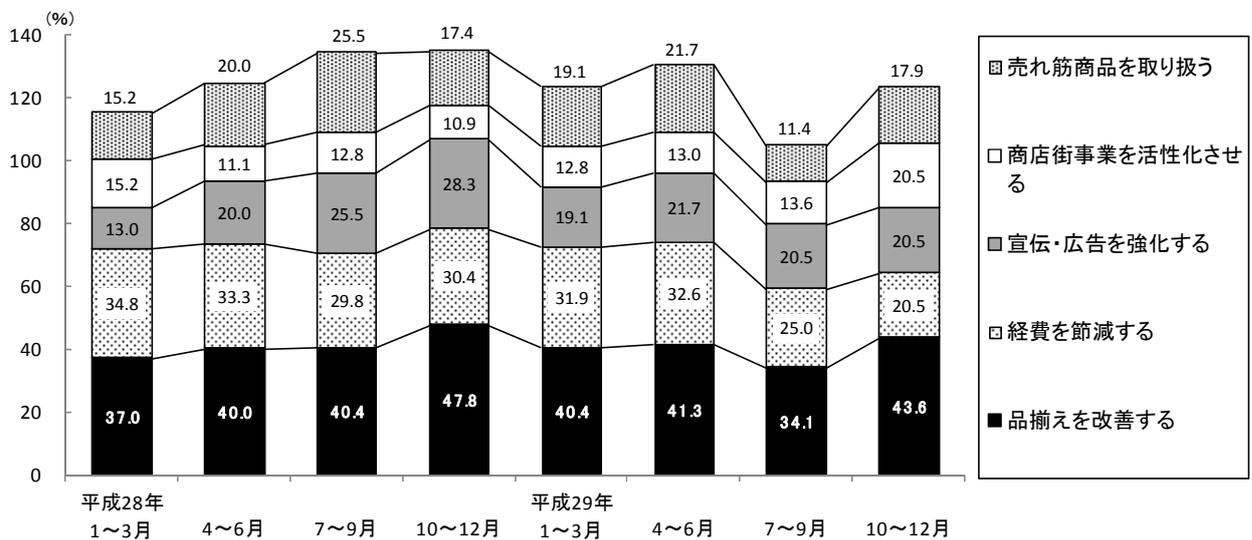
(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

＜経営上の問題点＞

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
売上の停滞・減少	48.9%	売上の停滞・減少	54.3%	売上の停滞・減少	47.7%	売上の停滞・減少	51.3%
商店街の集客力の低下	27.7%	商店街の集客力の低下	30.4%	商店街の集客力の低下	29.5%	商店街の集客力の低下	30.8%
大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	28.3%	大型店との競争の激化	20.5%	大型店との競争の激化	23.1%
同業者間の競争の激化	25.5%	同業者間の競争の激化	19.6%	同業者間の競争の激化	18.2%	同業者間の競争の激化	15.4%
利幅の縮小	12.8%	利幅の縮小 仕入先からの値上げ要請	10.9%	利幅の縮小	13.6%	利幅の縮小	12.8%

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

＜重点経営施策＞

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
品揃えを改善する	40.4%	品揃えを改善する	41.3%	品揃えを改善する	34.1%	品揃えを改善する	43.6%
経費を節減する	31.9%	経費を節減する	32.6%	経費を節減する	25.0%	経費を節減する	
宣伝・広告を強化する	19.1%	宣伝・広告を強化する	21.7%	宣伝・広告を強化する	20.5%	宣伝・広告を強化する	20.5%
売れ筋商品を取り扱う		売れ筋商品を取り扱う		売れ筋商品を取り扱う	13.6%	売れ筋商品を取り扱う	
商店街事業を活性化させる	12.8%	商店街事業を活性化させる	13.0%	商店街事業を活性化させる	11.4%	商店街事業を活性化させる	17.9%

業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

●衣服、呉服、身の回り品●

業況（△72.1→△54.3→△38.9）は厳しさが大幅に和らぎ、売上額（△46.3→△31.6→△14.0）と収益（△36.9→△23.3→△13.0）もかなり持ち直した。販売価格（△38.1→△8.4→△0.7）は厳しさが大幅に和らいだ。仕入価格（△20.6→△6.9→9.5）は下降から上昇に大きく転じ厳しい状況となった。

来期の見通しについて、業況（△47.4予想）はふたたび悪化幅が大きく拡大すると見込まれており、売上額（△17.3予想）と収益（△16.5予想）もともにやや減少幅が拡大すると予想されている。販売価格（△3.4予想）はわずかに下降を強め、仕入価格（7.3予想）は上昇が幾分弱まると見込まれている。

●飲食料品●

業況（△6.2→△4.8→4.3）は悪化から好調に大きく転じた。売上額（△5.6→5.7→8.5）は増加幅が多少拡大し、収益（△7.1→△0.1→12.3）は減少から増勢に大きく転じた。価格面では、販売価格（10.8→13.8→13.0）は前期同様の上昇幅が続き、仕入価格（24.1→22.2→30.5）は大幅に上昇が強まった。

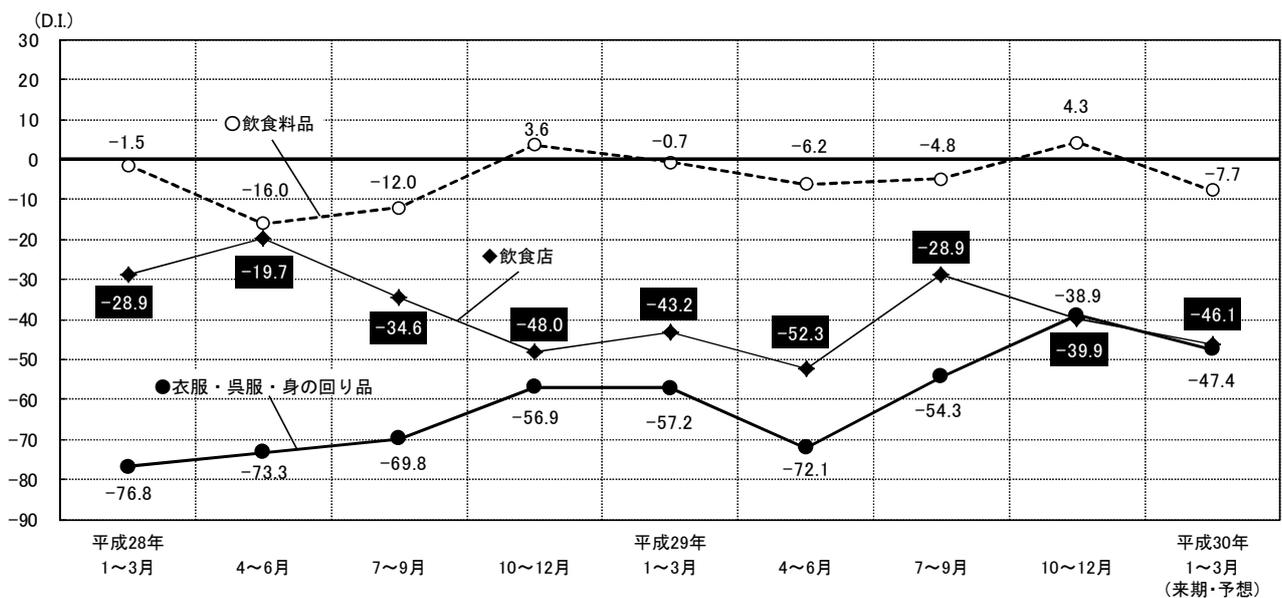
来期の見通しについて、業況（△7.7予想）はふたたび水面下に大きく落ち込むと見込まれているが、売上額（18.5予想）は増加傾向を大きく強め、収益（14.8予想）も堅調に推移すると予想されている。販売価格（2.1予想）と仕入価格（17.8予想）はともに上昇が大きく弱まると見込まれている。

●飲食店●

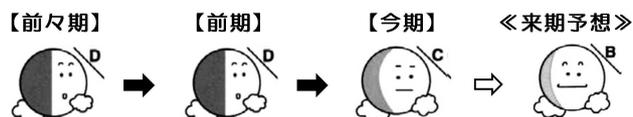
業況（△52.3→△28.9→△39.9）は悪化幅が大きく拡大した。売上額（△51.1→△14.5→△25.8）と収益（△49.1→△20.7→△36.8）もともに大幅に減少した。販売価格（△1.1→8.0→△7.9）は上昇から大きく下降に転じ、仕入価格（21.9→28.6→13.4）は上昇が大幅に弱まった。

来期の見通しについて、業況（△46.1予想）は悪化傾向がさらに強まると見込まれているが、売上額（△15.6予想）と収益（△28.8予想）はともに大きく改善されると予想されている。販売価格（△13.1予想）は下降傾向がさらに拡大するが、仕入価格（0.7予想）は上昇が大きく弱まり落ち着きを見せると見込まれている。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予想



サービス業



注：コメント中の () 内の D、I、値は (前々期→前期→今期) となっている。

業況

業況 ($\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 6.8 \rightarrow 1.0$) は前期に引き続いて大きく上昇し水面下を脱した。業種別で見ると、「自動車整備業、駐車場業」($\Delta 23.0 \rightarrow \Delta 3.2 \rightarrow 4.3$) は大きく持ち直しプラスに転じた。「洗濯、理容、美容業」($\Delta 34.5 \rightarrow \Delta 30.0 \rightarrow \Delta 22.9$) も水面下ながら大きく改善した。

売上額・収益

売上額 ($\Delta 6.7 \rightarrow 6.9 \rightarrow 10.6$) は増加傾向がわずかに強まり、収益 ($\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 11.4 \rightarrow \Delta 2.8$) も水面下ながら大幅に持ち直した。

料金・材料価格動向

料金価格 ($5.3 \rightarrow \Delta 1.3 \rightarrow 4.2$) は下降からふたたび上昇に転じた。材料価格 ($5.4 \rightarrow 8.7 \rightarrow 6.7$) は上昇が多少弱まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 4.3 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 6.0$) は窮屈感がわずかに弱まり、借入難易度 ($2.8 \rightarrow 6.2 \rightarrow 18.2$) は大幅に容易さが増した。

設備投資を「実施した」企業 ($9.5\% \rightarrow 7.3\% \rightarrow 7.7\%$) は前期から0.4ポイント増の7.7%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.0%) が今期は最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(30.0%)、「人手不足」(25.0%)、「大企業との競争の激化」(12.5%)、「利幅の縮小」(10.0%) の順となった。

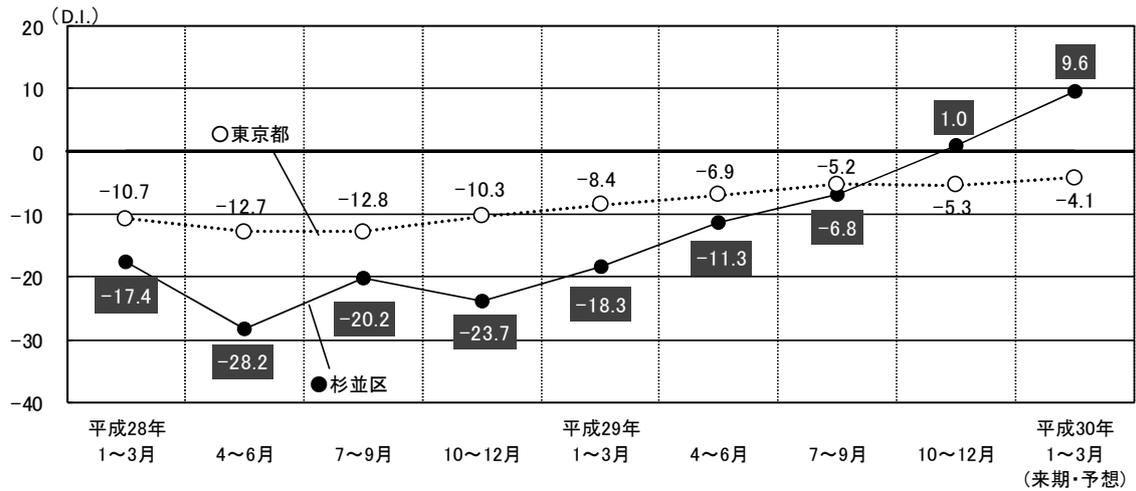
重点経営施策は、「販路を広げる」(32.5%) が今期は最多となり、以下、「経費を節減する」(27.5%)、「人材を確保する」(25.0%)、「宣伝・広告を強化する」(22.5%)、「教育訓練を強化する」(15.0%) の順となった。

来期の見通し

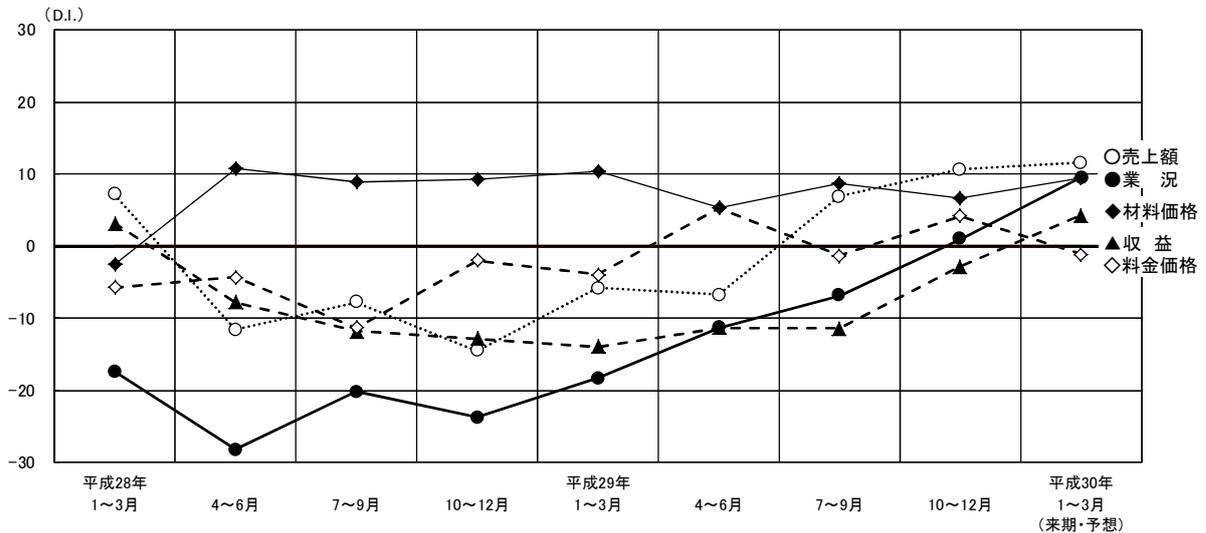
来期の見通しについて、業況(9.6予想)は上昇傾向がさらに大きく強まると見込まれている。売上額(11.6予想)は今期並の増加幅で推移し、収益(4.3予想)は水面下を脱し増勢に転じると予想されている。

価格面は、料金価格($\Delta 1.1$ 予想)は上昇からわずかに水面下に落ち込み、材料価格(9.5予想)は多少上昇が強まると見込まれている。

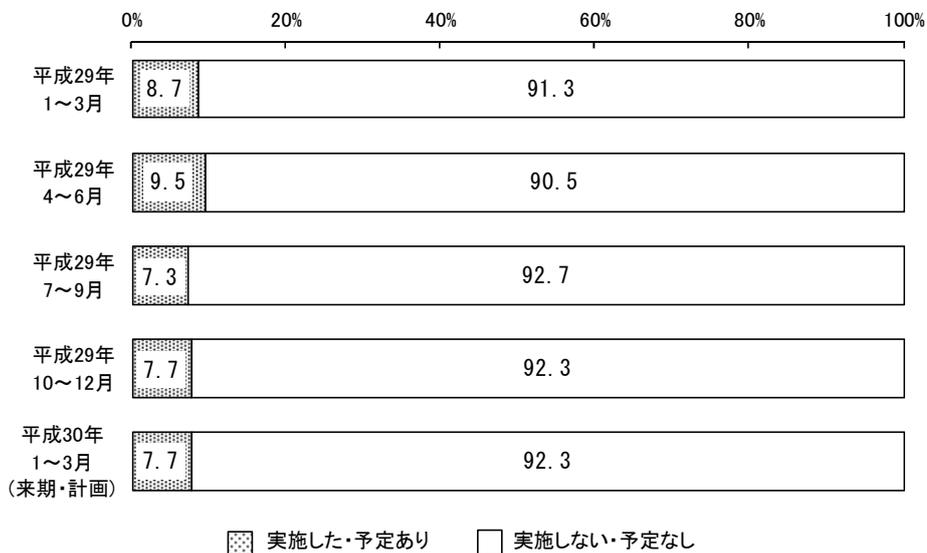
【サービス業】杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予想

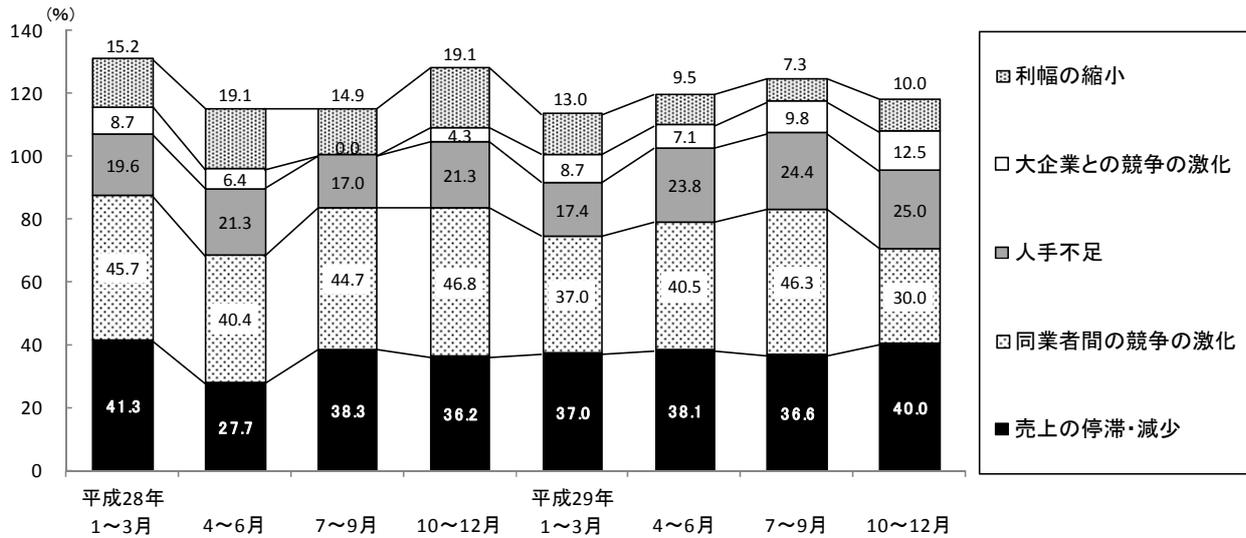


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

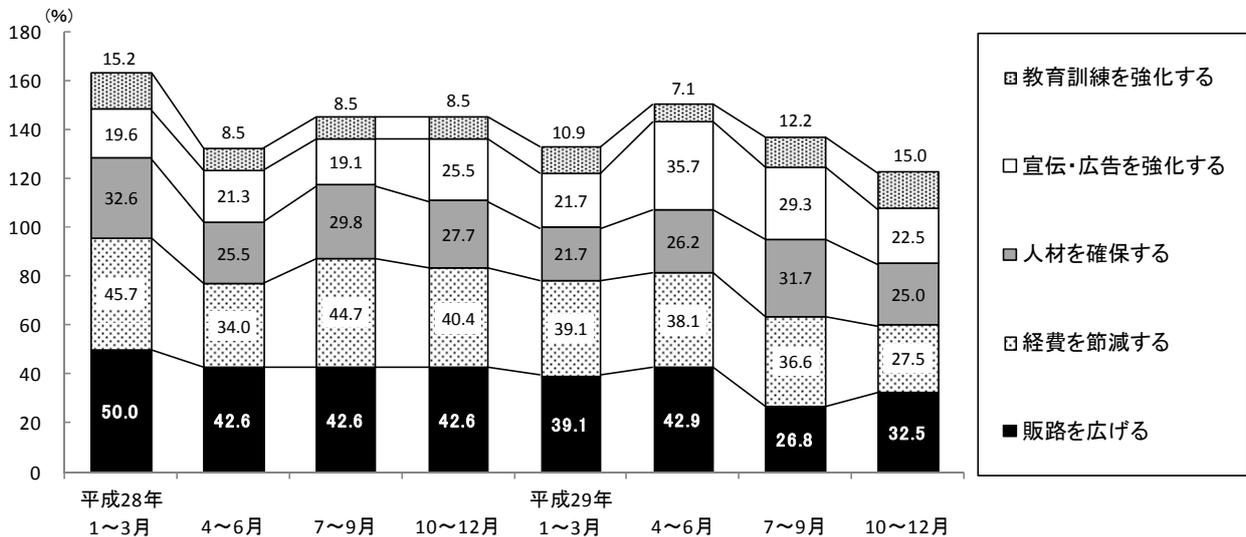


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
同業者間の競争の激化	37.0%	同業者間の競争の激化	40.5%	同業者間の競争の激化	46.3%	売上の停滞・減少	40.0%
売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	38.1%	売上の停滞・減少	36.6%	同業者間の競争の激化	30.0%
人手不足	17.4%	人手不足	23.8%	人手不足	24.4%	人手不足	25.0%
利幅の縮小	13.0%	人件費の増加	11.9%	人件費の増加 取引先の減少 大企業との競争の激化	9.8%	大企業との競争の激化	12.5%
材料価格の上昇 取引先の減少 大企業との競争の激化	8.7%	利幅の縮小 取引先の減少	9.5%			利幅の縮小	10.0%

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
販路を広げる	39.1%	販路を広げる	42.9%	経費を節減する	36.6%	販路を広げる	32.5%
経費を節減する		経費を節減する	38.1%	人材を確保する	31.7%	経費を節減する	27.5%
人材を確保する	21.7%	宣伝・広告を強化する	35.7%	宣伝・広告を強化する	29.3%	人材を確保する	25.0%
宣伝・広告を強化する		人材を確保する	26.2%	販路を広げる	26.8%	宣伝・広告を強化する	22.5%
教育訓練を強化する	10.9%	教育訓練を強化する 労働条件を改善する	7.1%	教育訓練を強化する	12.2%	教育訓練を強化する	15.0%

業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

●洗濯、理容、美容業●

業況（△34.5→△30.0→△22.9）は厳しさがかなり弱まった。売上額（△37.2→△11.1→△21.2）は減少幅が大きく拡大したが、収益（△42.3→△30.7→△16.8）は水面下ながら大幅に持ち直した。料金価格（△4.6→1.0→10.5）は上昇幅が大きく拡大し、材料価格（△12.7→0.9→4.8）もわずかに上昇が強まった。

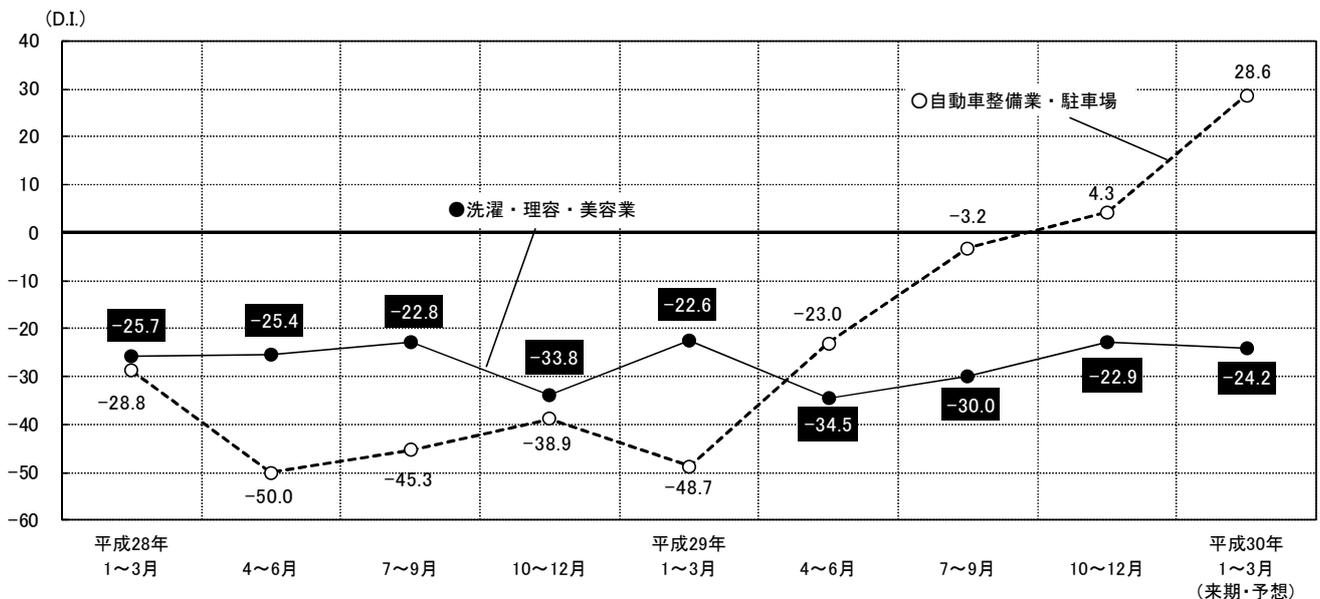
来期の見通しについて、業況（△24.2予想）は今期並の悪化幅が続くと予想されているが、売上額（△9.3予想）と収益（△7.9予想）はともに水面下ながら大きく持ち直すと予想されている。料金価格（△6.7予想）は上昇から下降に大きく転じ厳しい状況となるが、材料価格（△1.9予想）も上昇から下降にわずかに転じ良好感が出てくると見込まれている。

●自動車整備業、駐車場業●

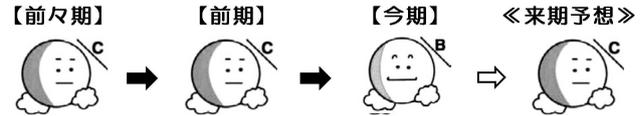
業況（△23.0→△3.2→4.3）は大きく持ち直しプラスに転じた。売上額（18.2→21.8→45.5）は増加幅が極端に拡大し、収益（15.3→27.8→33.8）も増加傾向を大きく強めた。料金価格（1.4→△3.4→1.6）は水面下からわずかに上昇に転じ良好感が出てきたが、材料価格（2.7→△1.8→4.4）も大きく上昇したため厳しい状況に転じた。

来期の見通しについて、業況（28.6予想）は良好感が極端に強まると予想されている。売上額（42.7予想）は今期同様の上昇幅で推移し、収益（44.9予想）は増加傾向が大きく強まると予想されている。料金価格（△13.3予想）は上昇から下降に大きく転じ、材料価格（1.2予想）は上昇が弱まり落ち着きを見せると見込まれている。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予想



建設業



注：コメント中の () 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

業況

業況 (2.9→2.0→10.5) は前期を大きく上回る増勢となった。

売上額・収益・受注残

売上額 (△6.2→7.9→2.6) は増加幅が縮小したが、収益 (△3.2→0.1→3.0) は増加幅が幾分拡大した。受注残 (6.2→8.8→6.0) はわずかに伸び悩んだ。

請負・材料価格動向

請負価格 (7.8→15.3→6.2) は上昇傾向が大幅に弱まり、材料価格 (37.4→31.8→36.9) は上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△16.5→△5.6→△11.3) は苦しさがかなり強まったが、借入難易度 (3.6→△7.4→0.0) は窮屈感が大幅に緩和され、容易な状況が見えてきた。

設備投資を「実施した」企業 (7.4%→15.4%→19.2) は前期から3.8ポイント増加し19.2%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(37.0%) が今期は単独1位となり、以下、「人手不足」、「材料価格の上昇」(各29.6%)、「売上の停滞・減少」(25.9%)、「下請けの確保難」(22.2%) の順となった。

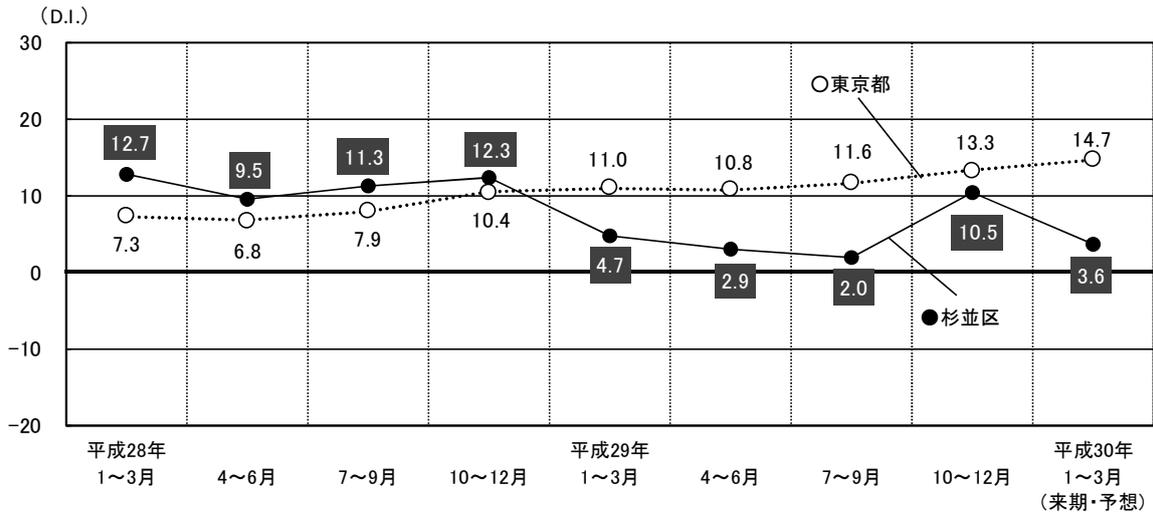
重点経営施策では、「販路を広げる」(44.4%) が今期は最多となり、以下、「経費を節減する」(40.7%)、「人材を確保する」(29.6%)、「技術力を高める」(25.9%)、「情報力を強化する」(18.5%) となった。

来期の見通し

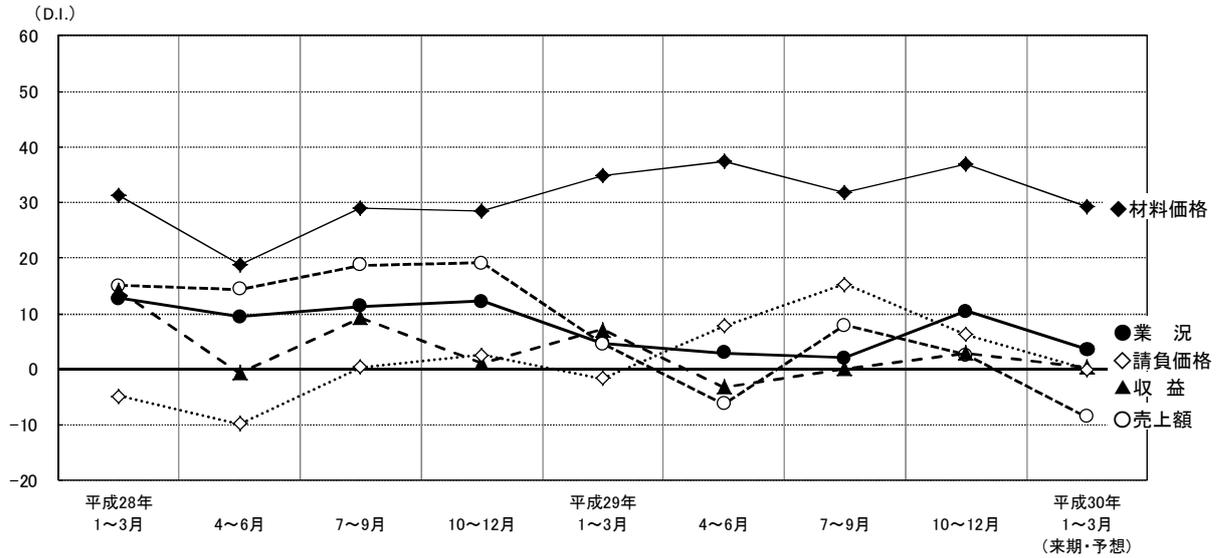
来期の見通しについて、業況 (3.6予想) は増勢がかなり後退すると見込まれている。売上額 (△8.5予想) は増加から水面下に大きく落ち込むが、収益 (0.4予想) はわずかに増加幅が拡大すると予想されている。

価格面は、請負価格 (0.0予想) は上昇傾向が大きく後退し、材料価格 (29.3予想) は上昇がかなり強まると見込まれている。

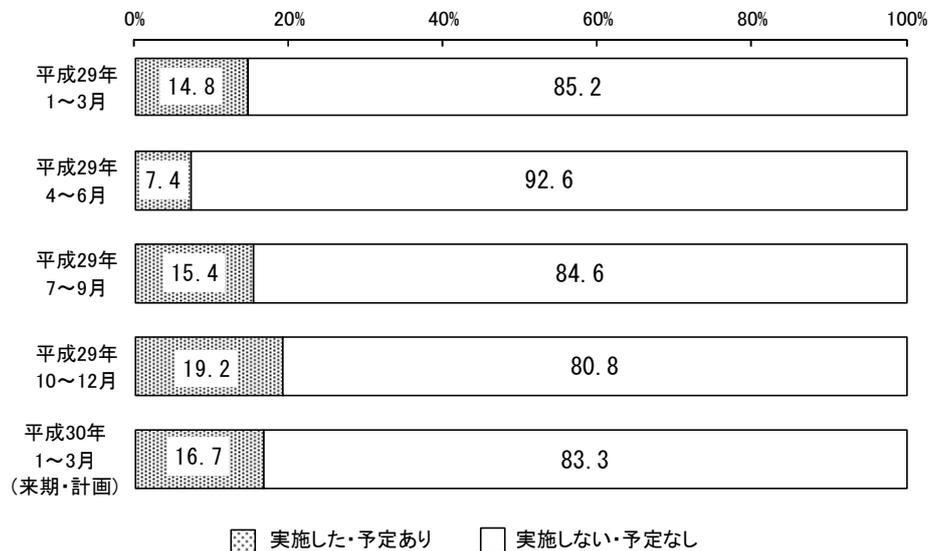
【建設業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予想

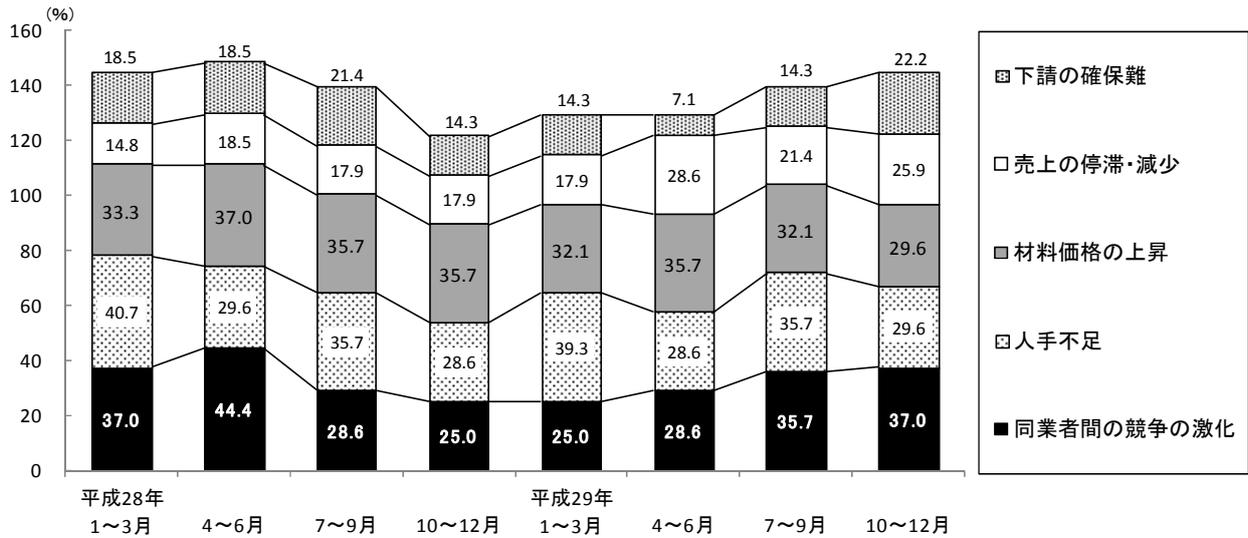


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

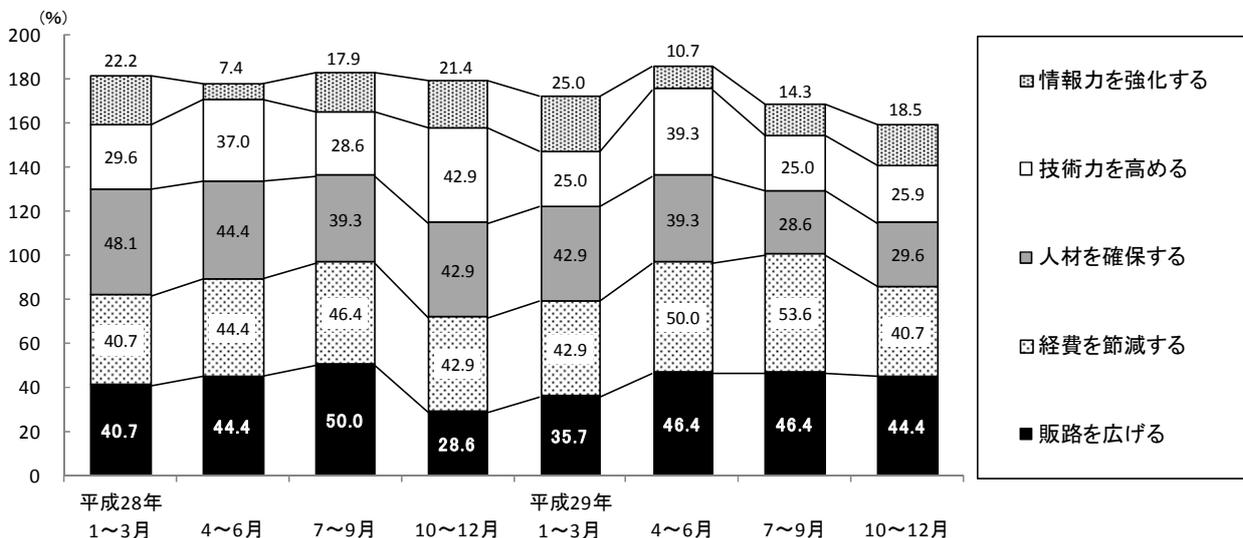


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
人手不足	39.3%	材料価格の上昇	35.7%	人手不足	35.7%	同業者間の競争の激化	37.0%
材料価格の上昇	32.1%	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化		人手不足	29.6%
同業者間の競争の激化	25.0%	人手不足	28.6%	材料価格の上昇	32.1%	材料価格の上昇	
売上の停滞・減少	17.9%	同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少	21.4%	売上の停滞・減少	25.9%
下請の確保難 人件費の増加	14.3%	人件費の増加	17.9%	下請の確保難	14.3%	下請の確保難	22.2%

重点経営施策

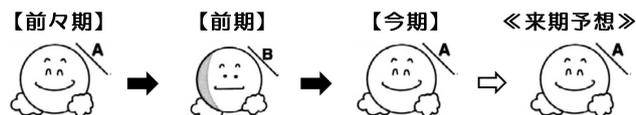
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
経費を節減する	42.9%	経費を節減する	50.0%	経費を節減する	53.6%	販路を広げる	44.4%
人材を確保する		販路を広げる	46.4%	販路を広げる	46.4%	経費を節減する	40.7%
販路を広げる	35.7%	技術力を高める		人材を確保する	28.6%	人材を確保する	29.6%
技術力を高める		人材を確保する	39.3%	技術力を高める	25.0%	技術力を高める	25.9%
情報力を強化する	25.0%	情報力を強化する 労働条件を改善する	10.7%	情報力を強化する	14.3%	情報力を強化する	18.5%

不動産業



注：コメント中の () 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

業況

業況 (11.0→6.3→13.0) はふたたび好調感が強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (16.4→10.0→10.3) は前期並みの増加幅が続いたが、収益 (14.5→15.9→9.4) は増加幅がかなり縮小した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (16.3→10.6→7.2) は上昇幅がわずかに縮小し、仕入価格 (23.7→26.0→19.3) は上昇が大きく弱まった。

在庫 (Δ 4.5→ Δ 10.6→ Δ 7.0) は不足感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (13.4→ Δ 5.2→ Δ 3.8) は前期同様の厳しい水準が続いたが、借入難易度 (11.1→ Δ 5.3→5.6) は厳しい状況を脱し、容易な状況に転じた。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(78.9%) が今期も引き続き最多となり、以下、「商品物件の不足」(42.1%)、「利幅の縮小」(36.8%)、「商品物件の高騰」(21.1%)、「売上の停滞・減少」(15.8%) の順となった。

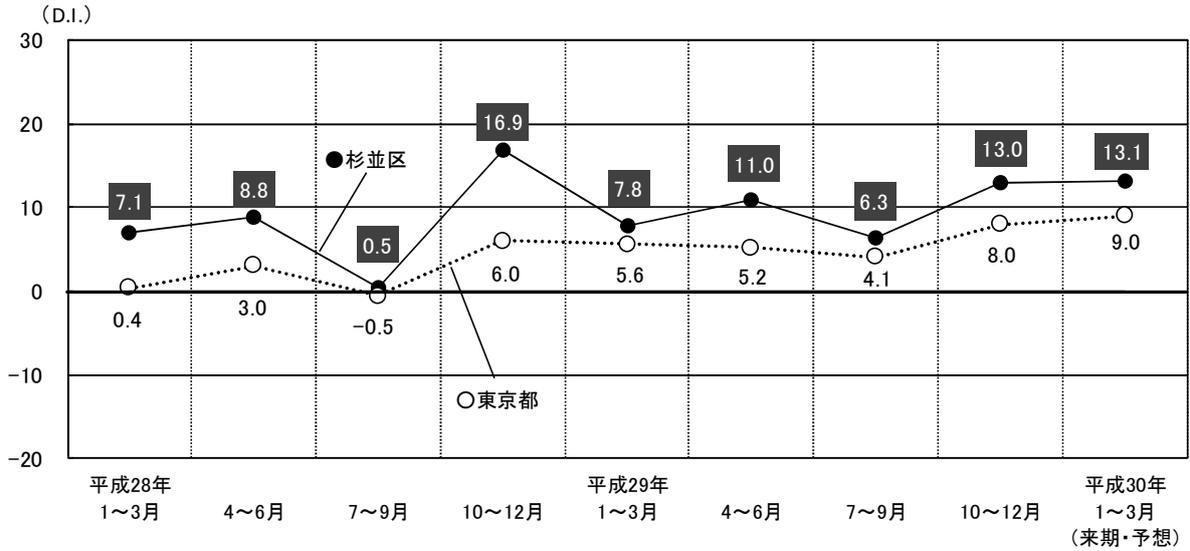
重点経営施策では、「情報力を強化する」(78.9%) が今期も最多で、以下、「宣伝・広告を強化する」、「経費を節減する」(各26.3%)、「不動産の有効活用を図る」「人材を確保する」「販路を広げる」(各10.5%) の順であった。

来期の見通し

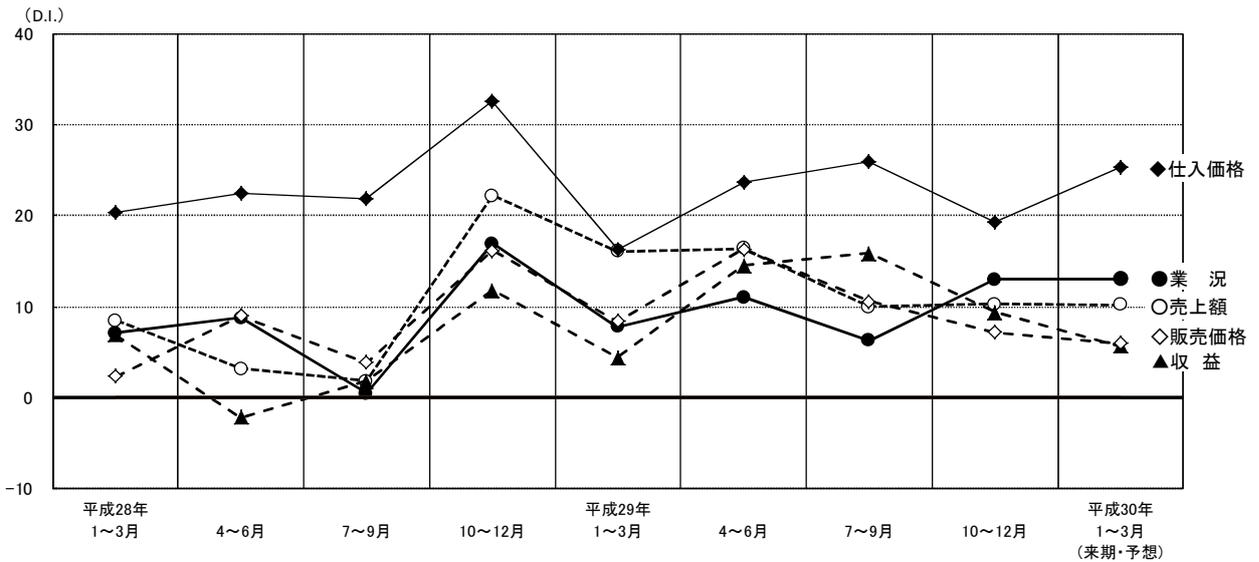
来期の見通しについて、業況 (13.1予想) は今期並の水準で推移すると見込まれている。売上額 (10.2予想) は今期同様の増加が続くが、収益 (5.7予想) は増加幅がやや後退すると予想されている。

価格面は、販売価格 (6.0予想) は今期並の上昇幅で推移するが、仕入価格 (25.4予想) はかなり上昇すると見込まれている。

【不動産業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想

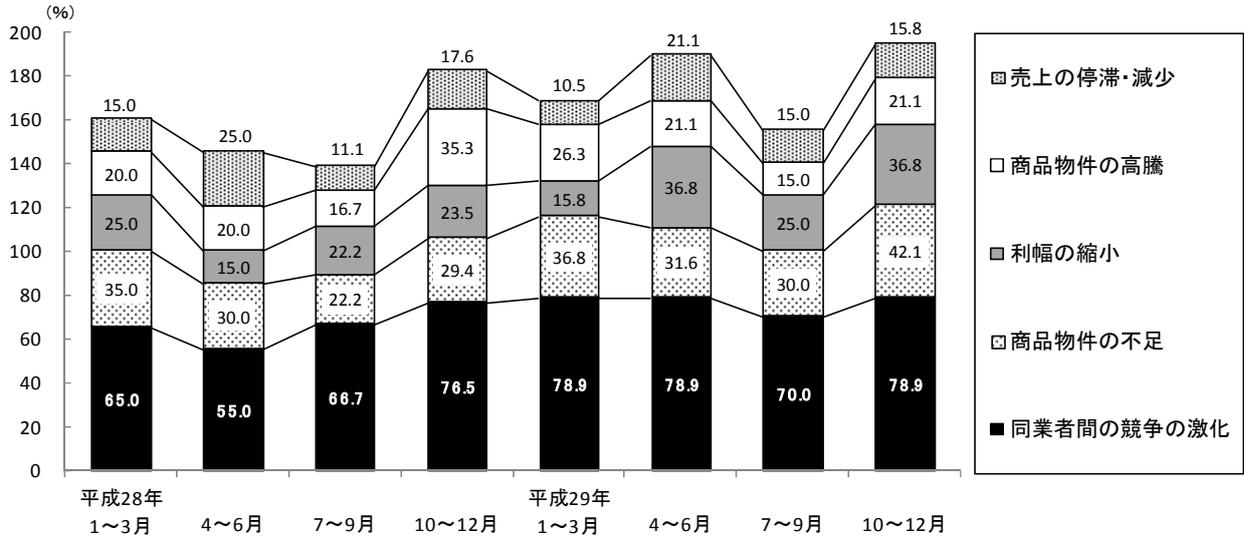


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予想



経営上の問題点

(複数回答)

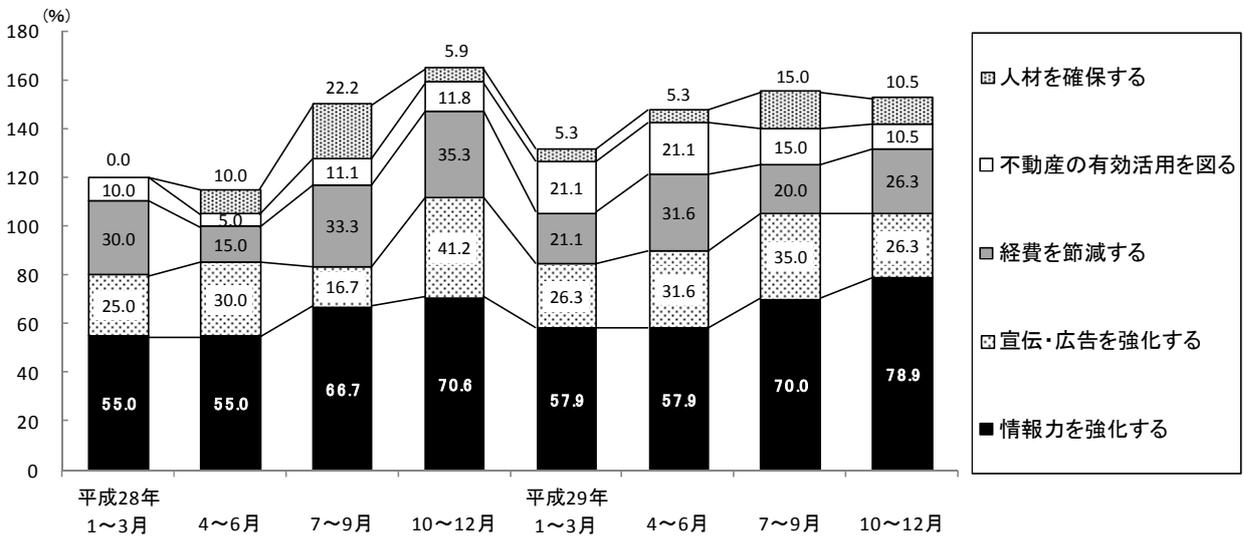


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
同業者間の競争の激化	78.9%	同業者間の競争の激化	78.9%	同業者間の競争の激化	70.0%	同業者間の競争の激化	78.9%
商品物件の不足	36.8%	商品物件の高騰	36.8%	商品物件の不足	30.0%	商品物件の不足	42.1%
利幅の縮小	26.3%	商品物件の不足	31.6%	商品物件の高騰	25.0%	利幅の縮小	36.8%
売上の停滞・減少	21.1%	利幅の縮小	21.1%	利幅の縮小	15.0%	商品物件の高騰	21.1%
商品物件の高騰	15.8%	大手企業との競争の激化	21.1%	大手企業との競争の激化	15.0%	売上の停滞・減少	15.8%

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年1~3月期		29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期	
情報を強化する	57.9%	情報を強化する	57.9%	情報を強化する	70.0%	情報を強化する	78.9%
販路を広げる	31.6%	経費を節減する	31.6%	宣伝・広告を強化する	35.0%	宣伝・広告を強化する	26.3%
宣伝・広告を強化する	26.3%	宣伝・広告を強化する	20.0%	経費を節減する	20.0%	経費を節減する	26.3%
経費を節減する 提携先を見つける 不動産の有効活用を図る	21.1%	販路を広げる 不動産の有効活用を図る	21.1%	不動産の有効活用を図る 人材を確保する	15.0%	不動産の有効活用を図る 人材を確保する 販路を広げる	10.5%

卸売業

- ・固定取引先からの受注増加により、昨年比売上倍増しており、増員を検討している。
(建築資材 3名)

小売業

- ・全国の酒蔵に出向き、常に売れ筋商品を取り扱っており、売上は毎年少しずつ増加している。
(酒類 8名)
- ・女性客・若年層を中心に地元固定客を有している。売上増加に伴う収益向上に外部専門家の経営指導を受けている。
(パン 3名)

サービス業

- ・売上は順調であり、固定客も多い事から安定した売上を見込める。
(美容室 2名)
- ・同業他社との競合があり、業況を勝ち抜く為に、人材確保・育成が急務である。
(婦人服型紙設計・製作 5名)

建設業

- ・特に資金繰りが苦しくなる時はないので、ニーズに合った商品を提供する。
(建設業 4名)
- ・オリンピック特需により、建設業が順調なので、オリンピック後を見据えて今から事業を進めてゆく。
(建設業 4名)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(平成29年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,333社	6,312社	10,645社	99.6%
うち大企業	1,074社	1,023社	2,097社	99.6%
中堅企業	1,140社	1,831社	2,971社	99.5%
中小企業	2,119社	3,458社	5,577社	99.6%
金融機関	—	—	195社	98.5%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (大企業・製造業)

(円/ドル)

	平成28年度		平成29年度	
	上期	下期	上期	下期
2017年6月調査	108.29	106.57	109.89	108.31
2017年9月調査	—	—	—	109.29
2017年12月調査	—	—	—	110.18

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	平成29年9月調査		平成29年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	22	19	25	3	19	-6
非製造業	23	19	23	0	20	-3
全産業	23	19	25	2	19	-6
中堅企業						
製造業	17	13	19	2	14	-5
非製造業	19	14	20	1	14	-6
全産業	18	13	19	1	14	-5
中小企業						
製造業	10	8	15	5	11	-4
非製造業	8	4	9	1	5	-4
全産業	9	6	11	2	7	-4
全規模合計						
製造業	15	12	19	4	14	-5
非製造業	14	10	14	0	9	-5
全産業	15	11	16	1	11	-5

[売上高]

(前年度比・%)

		平成28年度		平成29年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	-2.9	-	3.9	1.2
	国内	-1.5	-	3.8	0.8
	輸出	-6.1	-	4.2	1.9
	非製造業	-3.8	-	3.8	0.9
中堅企業	全産業	-3.4	-	3.8	1.0
	製造業	0.1	-	4.4	0.9
	非製造業	0.9	-	2.5	0.1
中小企業	全産業	0.7	-	3.0	0.3
	製造業	-0.3	-	2.5	0.7
	非製造業	0.8	-	1.4	0.7
全規模合計	全産業	0.6	-	1.6	0.7
	製造業	-2.0	-	3.7	1.0
	非製造業	-1.2	-	2.7	0.6
	全産業	-1.5	-	3.0	0.8

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		平成29年9月調査		平成29年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-16	-17	-13	3	-15	-2
	うち素材業種	-22	-20	-18	4	-19	-1
	加工業種	-11	-13	-9	2	-12	-3
	非製造業	-16	-18	-14	2	-16	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-8	-9	-7	1	-6	1
	うち素材業種	-12	-12	-10	2	-9	1
	加工業種	-6	-6	-4	2	-4	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	10		10	0		
	うち素材業種	12		11	-1		
	加工業種	9		7	-2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	13		10	-3		
	うち素材業種	18		15	-3		
	加工業種	10		6	-4		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-2	-1	0	2	1	1
	うち素材業種	5	7	7	2	11	4
	加工業種	-6	-6	-6	0	-5	1
	非製造業	-3	-2	0	3	2	2
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	28	31	33	5	37	4
	うち素材業種	30	33	37	7	42	5
	加工業種	26	29	31	5	33	2
	非製造業	19	24	24	5	28	4

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位：百万円) (対比率は伸び率)

		平成28年	平成29年	平成29年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
杉並区	件数	5	10	16	60.0%	220.0%
	負債総額	85	1,358	1,200	-11.6%	1311.8%
東京都全体	件数	436	404	404	0.0%	-7.3%
	負債総額	70,647	101,591	357,982	252.4%	406.7%

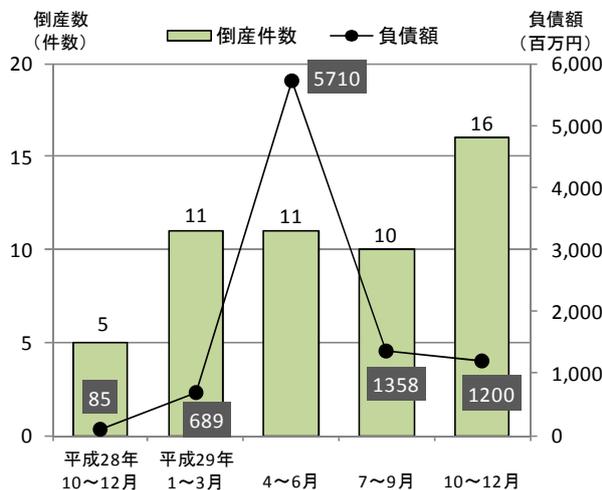
[業種別倒産概況]

(対比率は伸び率)

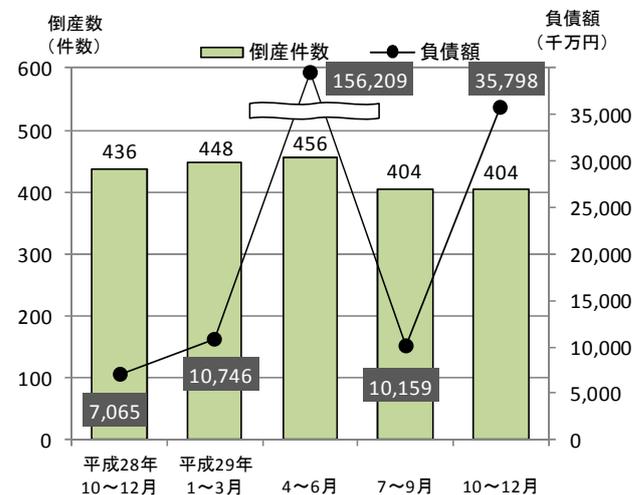
		平成28年	平成29年	平成29年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
杉並区	製造業	2	1	0	-100.0%	-100.0%
	卸売業	0	2	2	0.0%	-
	小売業	0	1	3	200.0%	-
	サービス業	1	3	3	0.0%	200.0%
	建設業	1	1	4	300.0%	300.0%
	不動産業	1	1	0	-100.0%	-100.0%
	情報通信業・運輸業	0	1	3	200.0%	-
	宿泊業、飲食サービス業	0	-	1	-	-
	その他	0	-	0	-	-
	合計	5	10	16	60.0%	220.0%
東京都全体	製造業	36	32	21	-34.4%	-41.7%
	卸売業	106	81	87	7.4%	-17.9%
	小売業	51	38	39	2.6%	-23.5%
	サービス業	84	77	91	18.2%	8.3%
	建設業	45	55	42	-23.6%	-6.7%
	不動産業	19	16	15	-6.3%	-21.1%
	情報通信業・運輸業	61	54	55	1.9%	-9.8%
	宿泊業、飲食サービス業	22	38	36	-5.3%	63.6%
	その他	12	13	18	38.5%	50.0%
	合計	436	404	404	0.0%	-7.3%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》



《東京都全体》



特別調査「平成30年の経営見通しについて」

(平成29年12月上旬調査)

- 注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。問1～4は毎年同じ質問のため、グラフでは経年比較をするために、本区と東京都全体のそれぞれについて前回(平成28年12月上旬調査)の数値を参考に併記しています。
 注2. グラフ中、前回は平成28年12月調査で、今回は平成29年12月調査となります。
 注3. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴

- ①平成30年日本の景気見通し 『良い』が9.2ポイント増え21.6%、『悪い』が7.2ポイント減り32.7%
- ②平成30年自社の景気見通し 『良い』が4.5ポイント増え19.0%、『悪い』が4.3ポイント減り29.4%
- ③平成30年売上額対前年比伸び率 『増加』が68.8ポイント増え28.1%、『悪い』が3.8ポイント減り20.9%
- ④自社の業況が上向く転換点 『短期』36.6%、『中期』22.9%、『長期』40.5%
- ⑤景気回復をより実感できるようになるには 「企業収益の改善」60.8%、「賃金の上昇」33.3%
「雇用機会の増加」25.5%、「物価の安定」23.5%

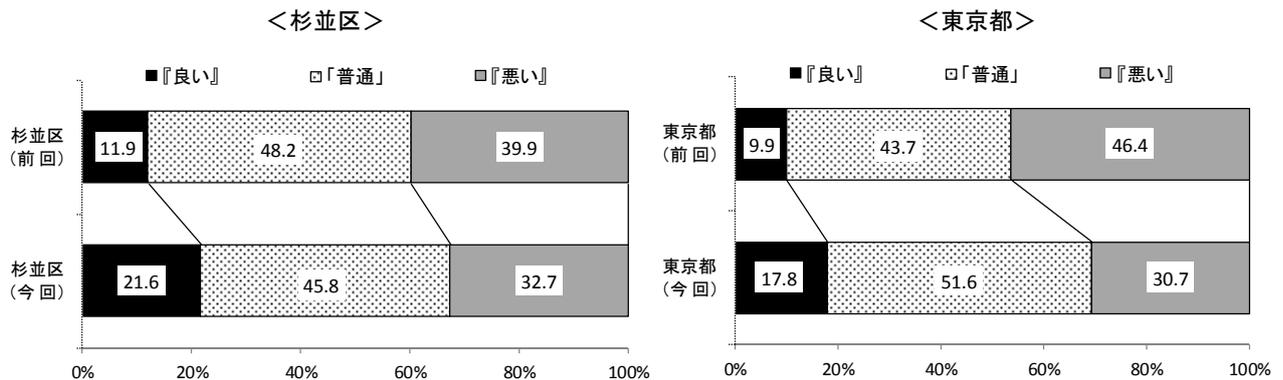
問1. 平成30年の日本の景気見通しについて

杉並区内の中小企業を対象に平成30年の経営見通しについて調査した。「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は21.6%となり、前年調査(11.9%)より9.2ポイント増加し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は32.7%となり、前年調査(39.9%)より7.2ポイント減少した。また、「普通」は45.8%(前年調査は48.2%)であった。

業種別に見ると、『良い』とする企業は「小売業」が27.0%で最も高く、「卸売業」(11.8%)と「製造業」(14.3%)が低い割合であった。一方、『悪い』は「小売業」が37.8%で最も高く、「不動産業」が16.7%で最も低い割合であった。

なお、東京都全体との比較では、『良い』とした企業は、東京都全体(17.8%)より本区が3.8ポイント高く、『悪い』とした企業も東京都全体(30.7%)より本区が2.0ポイント高くなっている。

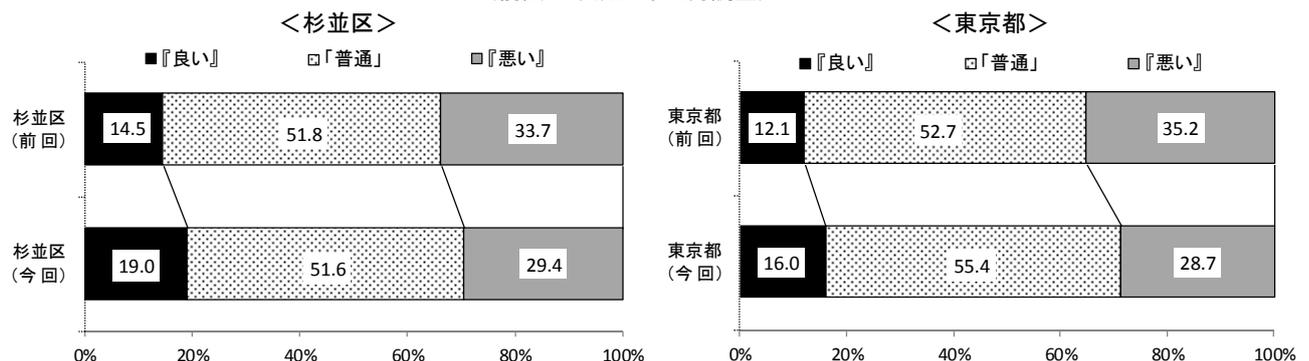
平成30年日本の景気見通し
(前回は平成28年12月調査)



問2. 平成30年の自社の業況見通しについて

自社の業況見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は19.0%となり、前年調査(14.5%)より4.5ポイント増加し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は29.4%となり、前年調査(33.7%)より4.3ポイント減少した。また、「普通」は51.6%(前年調査は51.8%)であった。

平成30年自社の業況見通し
(前回は平成28年12月調査)



業種別に見ると、『良い』とする企業は「建設業」(33.3%)と「不動産業」(27.8%)で高く、「卸売業」が5.9%で最も低い割合であった。一方、『悪い』は「卸売業」(47.1%)と「小売業」(37.8%)で高く、「不動産業」(16.7%)と「建設業」(18.5%)が低い割合であった。

なお、東京都全体との比較では、『良い』とした企業は、東京都全体(16.0%)より本区が3.0ポイント高く、『悪い』とした企業も東京都全体(28.7%)より本区が0.7ポイント高くなっている。

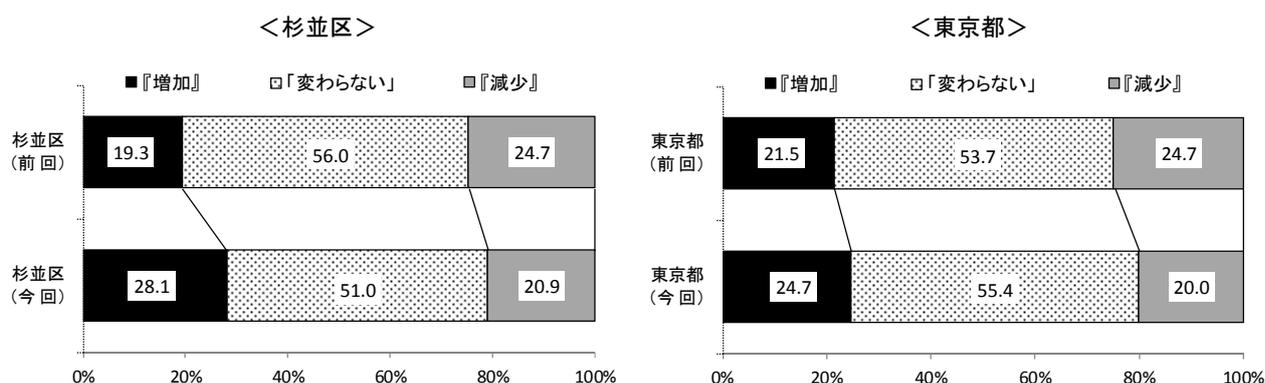
問3. 平成30年の売上額対前年比伸び率について

売上『増加』を予想している企業は28.1%であり、前年調査(19.3%)より8.8ポイント増加し、『減少』を予想している企業は20.9%で、前年調査(24.7%)より3.8ポイント減少した。また、『変わらない』と予想している企業は51.0%で、前年調査(56.0%)より5.0ポイント減少した。

業種別に見ると、『増加』を予想している企業は「建設業」(48.1%)と「不動産業」(38.9%)で高く、「製造業」が14.3%で最も低い割合であった。一方、『減少』を予想している企業は「製造業」(35.7%)と「卸売業」(29.4%)で高く、「建設業」が11.1%で最も低い割合であった。

なお、東京都全体との比較では、『増加』を予想している企業は、東京都全体(24.7%)より本区が3.4ポイント高く、『減少』を予想している企業も東京都全体(20.0%)より本区が0.9ポイント高くなっている。

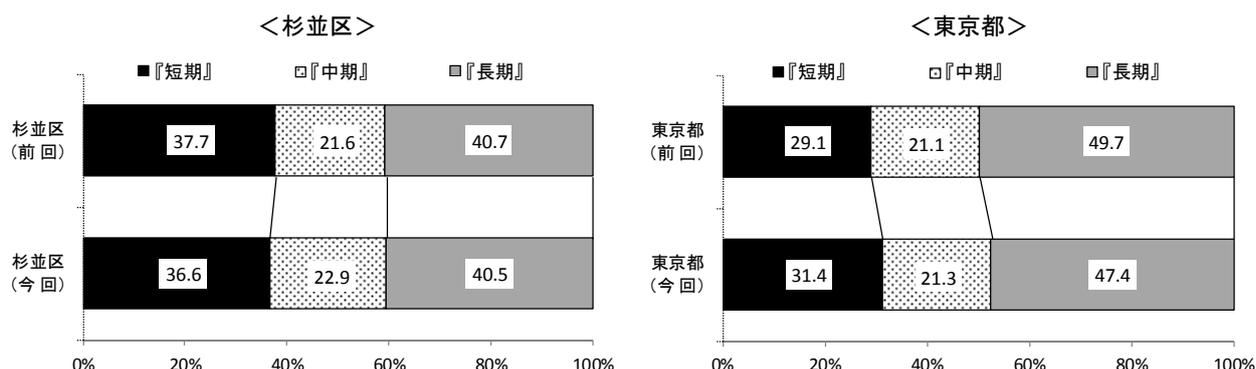
平成30年の売上額伸び率見通し
(前回は平成28年12月調査)



問4. 自社の業況が上向き転換点

自社の業況が『短期』(「既に上向いている」「6か月以内」「1年後」の和)で上向きと予想する企業は36.6%で、前年調査(37.7%)に比べて1.1ポイント減少している。『中期』(「2年後」「3年後」の和)とする企業は22.9%で、前年調査(21.6%)に比べて1.3ポイント増加している。『長期』(「3年後」「業況改善の見通しは立たない」の和)とする企業は40.5%で、前年調査(40.7%)と比べて0.2ポイントの減少となった。

自社の業況が上向き転換点見通し
(前回は平成28年12月調査)



業種別に見ると、『短期』で上向くと見る割合が高い企業は、「建設業」(55.6%)と「不動産業」(50.0%)で、『中期』と予想する企業では、「卸売業」(41.2%)が最も高い割合であった。『長期』と予想する企業は、「小売業」(59.5%)と「製造業」(57.1%)で割合が高かった。

なお、東京都全体との比較では、『短期』で上向くと見る割合は、東京都全体(31.4%)より本区が5.2ポイント高く、『長期』を予想している企業は東京都全体(47.4%)より本区が6.9ポイント低くなっている。

問5. 景気回復をより実感できるようになるには

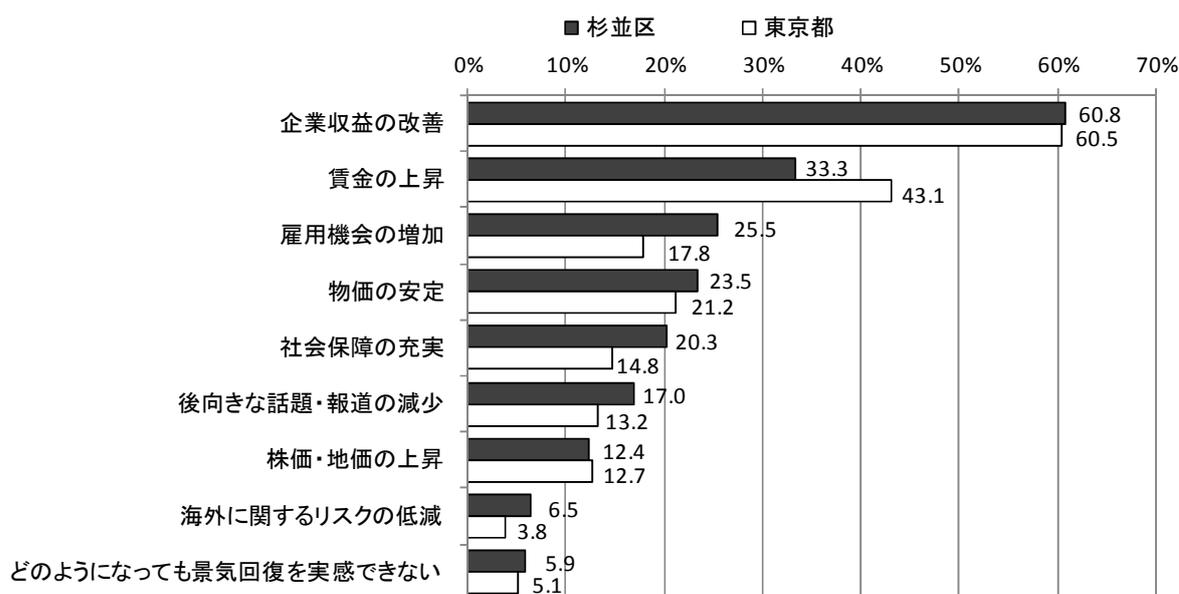
世間一般では、「景気回復を実感できない」という意見が広くみられることを受け、どのような状況になれば世の中が景気回復をより実感できるかについてうかがった。

その結果、「企業収益の改善」が60.8%で最も高く、以下、「賃金の上昇」(33.3%)、「雇用機会の増加」(25.5%)、「物価の安定」(23.5%)、「社会保障の充実」(20.3%)、「後向きな話題・報道の減少」(17.0%)「株価・地価の上昇」(12.4%)、「海外に関するリスクの低減」(6.5%)という順であった。なお、「どのようになっても景気回復を実感できない」は5.9%であった。

業種別に見ると、「企業収益の改善」はすべての業種で最も高い割合であり、そのなかでも「製造業」が92.9%で特に高い割合であった。「賃金の上昇」は、「不動産業」(44.4%)と「製造業」(42.9%)で高く、「雇用機会の増加」も「製造業」(42.9%)で最も高い割合であった。また、「物価の安定」は「小売業」(37.8%)で、「社会保障の充実」は「卸売業」(29.4%)で最も高い割合であった。

なお、東京都全体との比較では、多くの項目で本区の割合が高かったが、特に「雇用機会の増加」は本区が7.7ポイント、「社会保障の充実」も本区が5.5ポイント高い割合であった。逆に「賃金の上昇」は東京都全体の方が9.8ポイント高い割合であった。

景気回復をより実感できる状況



中小企業景況調査 比較表

(平成 29 年 10 月～12 月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-16	-5
売上額		-11	-1
受注残		-8	-1
収益		-13	-3
販売価格		1	-2
原材料価格		30	15
原材料在庫		2	2
資金繰り		-14	-9
雇用	残業時間	-7	2
	人手	0	-13
同期比	売上額	-22	0
	収益	-22	-3
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	57	39
	② 利幅の縮小	50	20
	③ 同業者間の競争の激化	43	29
	④ 販売納入先からの値下げ要請	21	9
	⑤ 大手企業との競争の激化	21	10
重点経営施策	① 販路を広げる	71	58
	② 経費を節減する	50	43
	③ 新製品・技術を開発する	14	14
	④ 情報力を強化する	14	16
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	7	5
借入の難易度		-27	0

[来期の景況見通し]

業況		-18	-2
売上額		-14	2
受注残		-2	1
収益		-9	-2
販売価格		-6	-1
原材料価格		17	14
原材料在庫		0	0
資金繰り		-7	-8
雇用	残業時間	-7	1
	人手	0	-13

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-19	-7
売上額		-31	-1
収益		-25	-3
販売価格		1	3
仕入価格		9	14
在庫		-7	4
資金繰り		-26	-7
雇用	残業時間	6	1
	人手	-29	-12
同期比	売上額	-35	2
	収益	-29	2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	40
	② 利幅の縮小	29	41
	③ 同業者間の競争の激化	24	21
	④ 人手不足	24	12
	⑤ 天候の不順	18	3
重点経営施策	① 販路を広げる	65	65
	② 経費を節減する	47	43
	③ 情報力を強化する	29	23
	④ 提携先を見つける	18	11
	⑤ 取引先を支援する	12	13
借入の難易度		-25	3

[来期の景況見通し]

業況		-9	-3
売上額		-13	3
収益		-18	1
販売価格		3	3
仕入価格		22	12
在庫		-5	3
資金繰り		-29	-7
雇用	残業時間	-6	1
	人手	-29	-12

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服 身の回り品	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-24	-22	-	-20	-40	-22	4	-23	-39	-24
売上額		-14	-18	-	-27	-26	-17	9	-17	-14	-21
収益		-14	-19	-	-29	-37	-21	12	-20	-13	-20
販売価格		0	1	-	-6	-8	1	13	5	-1	-6
仕入価格		15	12	-	6	13	17	31	15	10	3
在庫		4	4	-	0	-7	-2	-2	2	-16	11
資金繰り		-9	-17	-	-23	-21	-20	4	-16	-21	-17
雇用	残業時間	-3	-1	-	2	-10	-1	0	0	0	-2
	人手	-18	-9	-	-5	-20	-15	-8	-12	-25	-4
同期比	売上額	-13	-18	-	-21	-10	-18	8	-16	-13	-27
	収益	-18	-20	-	-21	-30	-19	8	-21	-13	-24
	販売価格	5	3	-	-5	0	4	15	9	13	-3
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	51	44	-	47	60	51	31	40	63	53
	② 商店街の集客力の低下	31	17	-	23	20	18	39	17	50	23
	③ 大型店との競争の激化	23	30	-	35	20	14	39	35	13	31
	④ 同業者間の競争の激化	15	29	-	30	20	33	23	28	-	28
	⑤ 利幅の縮小	13	13	-	7	20	14	23	13	-	10
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	44	31	-	30	30	30	54	33	63	38
	② 商店街事業を活性化させる	21	17	-	14	10	17	39	19	25	19
	③ 宣伝・広告を強化する	21	24	-	28	30	31	8	21	13	25
	④ 経費を節減する	21	41	-	42	40	51	8	37	-	37
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	18	23	-	30	-	12	39	25	25	30
借入の難易度		-20	-9	-	-3	-29	-15	-8	-4	0	-12

[来期の景況見通し]

業況		-31	-21	-	-29	-46	-20	-8	-22	-47	-25
売上額		-10	-15	-	-22	-16	-13	19	-14	-17	-17
収益		-12	-17	-	-19	-29	-15	15	-16	-17	-18
販売価格		-6	0	-	-4	-13	1	2	5	-3	-6
仕入価格		7	10	-	4	1	16	18	13	7	2
在庫		3	3	-	0	-8	-2	-2	1	-17	8
資金繰り		-8	-15	-	-26	-14	-17	-1	-14	-23	-14
雇用	残業時間	0	-1	-	2	-10	-3	8	-1	0	-1
	人手	-16	-9	-	-7	-20	-17	0	-11	-29	-4

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容 美容業		自動車整備業 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		1	-5	-23	-19	4	-10
売上額		11	-3	-21	-18	46	-4
収益		-3	-6	-17	-18	34	-4
料金価格		4	1	11	0	2	-1
材料価格		7	9	5	7	4	9
資金繰り		-6	-7	-14	-12	23	-12
雇用	残業時間	8	2	0	-2	20	2
	人手	-29	-24	-13	-9	-40	-20
同期比	売上額	10	-3	-20	-19	60	0
	収益	0	-7	-13	-20	60	-5
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	40	32	67	36	20	40
	② 同業者間の競争の激化	30	42	27	49	20	37
	③ 人手不足	25	25	7	10	20	18
	④ 大企業との競争の激化	13	8	13	9	20	11
	⑤ 利幅の縮小	10	14	7	8	20	16
重点経営 施策	① 販路を広げる	33	41	47	26	20	55
	② 経費を節減する	28	39	33	37	40	43
	③ 人材を確保する	25	23	7	10	40	11
	④ 宣伝・広告を強化する	23	23	33	33	-	15
	⑤ 教育訓練を強化する	15	9	-	5	20	5
借入の難易度		18	-1	-8	-8	50	-1

[来期の景況見通し]

業況		10	-4	-24	-20	29	-10
売上額		12	0	-9	-16	43	-5
収益		4	-3	-8	-16	45	-5
料金価格		-1	0	-7	-2	-13	-3
材料価格		10	9	-2	7	1	8
資金繰り		-5	-7	-13	-11	-6	-13
雇用	残業時間	8	1	0	-3	20	-1
	人手	-29	-24	-13	-10	-40	-18

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		11	13
売上額		3	14
受注残		6	12
施工高		6	11
収益		3	7
請負価格		6	5
材料価格		37	24
在庫		-1	0
資金繰り		-11	-1
雇用	残業時間	7	6
	人手	-26	-31
同期比	売上額	7	14
	収益	4	9
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	37	32
	② 材料価格の上昇	30	21
	③ 人手不足	30	37
	④ 売上の停滞・減少	26	26
	⑤ 下請の確保難	22	16
重点経営施策	① 販路を広げる	44	42
	② 経費を節減する	41	42
	③ 人材を確保する	30	38
	④ 技術力を高める	26	26
	⑤ 情報力を強化する	19	19
借入の難易度		0	6

[来期の景況見通し]

業況		4	15
売上額		-9	13
受注残		1	11
施工高		1	12
収益		0	6
請負価格		0	5
材料価格		29	22
在庫		-3	0
資金繰り		-13	0
雇用	残業時間	4	4
	人手	-26	-31

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		13	8
売上額		10	10
収益		9	6
販売価格		7	11
仕入価格		19	19
在庫		-7	-12
資金繰り		-4	3
雇用	残業時間	11	1
	人手	-5	-7
同期比	売上額	5	9
	収益	0	5
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	79	41
	② 商品物件の不足	42	34
	③ 利幅の縮小	37	17
	④ 商品物件の高騰	21	21
	⑤ 売上の停滞・減少	16	19
重点経営施策	① 情報力を強化する	79	52
	② 宣伝・広告を強化する	26	30
	③ 経費を節減する	26	30
	④ 不動産の有効活用を図る	11	11
	⑤ 人材を確保する	11	6
借入の難易度		6	7

[来期の景況見通し]

業況		13	9
売上額		10	10
収益		6	7
販売価格		6	10
仕入価格		25	16
在庫		-20	-13
資金繰り		0	2
雇用	残業時間	11	1
	人手	-11	-8

中小企業景況調査 転記表

(平成29年10月～12月期)

製造業
地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良い	5.9	6.3	13.3	5.9	6.7	13.3	7.1	14.3	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	14.3	7.1	7.1		7.1
	普通	47.0	37.5	40.0	47.0	60.0	60.0	50.0	64.3	60.0	78.6	71.5	66.7	78.6	64.3	57.2	85.8		57.2
	悪い	47.1	56.2	46.7	47.1	33.3	26.7	42.9	21.4	26.7	14.3	21.4	20.0	14.3	21.4	35.7	7.1		35.7
	D・I	-41.2	-49.9	-33.4	-41.2	-26.6	-13.4	-35.8	-7.1	-13.4	-7.2	-14.3	-6.7	-7.2	-7.1	-28.6	0.0		-28.6
	修正値	-42.3	-44.1	-43.0	-38.0	-27.3	-28.3	-25.3	-10.4	-16.4	-1.1	-26.7	-3.1	-8.8	-21.6	-16.1	-1.8	-7.3	-18.3
	傾向値	-52.0		-50.8		-44.6		-36.8		-30.8		-24.9		-20.1		-16.8			
売上額	増加	5.9	6.3	13.3	5.9	6.7	13.3	-	20.0	-	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1		-
	変わらず	64.7	56.2	46.7	52.9	66.6	66.7	71.4	60.0	73.3	92.9	71.5	66.7	71.5	85.8	64.3	78.6		78.6
	減少	29.4	37.5	40.0	41.2	26.7	20.0	28.6	20.0	26.7	7.1	21.4	20.0	21.4	7.1	28.6	14.3		21.4
	D・I	-23.5	-31.2	-26.7	-35.3	-20.0	-6.7	-28.6	0.0	-26.7	-7.1	-14.3	-6.7	-14.3	0.0	-21.5	-7.2		-21.4
	修正値	-28.2	-23.6	-31.0	-34.3	-19.2	-16.8	-18.5	-2.9	-31.0	-1.1	-22.4	-5.8	-15.6	-12.0	-11.2	-9.3	4.4	-13.7
	傾向値	-37.1		-34.6		-29.9		-25.8		-25.1		-24.0		-21.7		-20.1			
受注残	増加	5.9	6.3	13.3	5.9	6.7	20.0	-	6.7	-	-	7.1	6.7	7.1	14.3	7.1	7.1		7.1
	変わらず	64.7	62.4	46.7	52.9	66.6	60.0	78.6	73.3	86.7	92.9	85.8	80.0	85.8	85.7	71.5	85.8		78.6
	減少	29.4	31.3	40.0	41.2	26.7	20.0	21.4	20.0	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	-	21.4	7.1		14.3
	D・I	-23.5	-25.0	-26.7	-35.3	-20.0	0.0	-21.4	-13.3	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	0.0	14.3	-14.3	0.0		-7.2
	修正値	-18.4	-20.2	-31.1	-30.1	-22.4	-10.6	-17.8	-13.6	-9.3	-5.3	-9.7	-0.8	-4.9	-0.8	-8.0	-0.1	-3.1	-1.5
	傾向値	-31.8		-28.4		-25.2		-23.4		-21.6		-17.0		-11.2		-7.8			
収益	増加	5.9	6.3	13.3	5.9	-	20.0	-	-	13.3	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1		7.1
	変わらず	64.7	56.2	46.7	52.9	73.3	60.0	85.7	80.0	73.4	92.9	78.6	80.0	71.5	92.9	64.3	78.6		71.5
	減少	29.4	37.5	40.0	41.2	26.7	20.0	14.3	20.0	13.3	7.1	14.3	6.7	21.4	-	28.6	14.3		21.4
	D・I	-23.5	-31.2	-26.7	-35.3	-26.7	0.0	-14.3	-20.0	0.0	-7.1	-7.2	6.6	-14.3	7.1	-21.5	-7.2		-14.3
	修正値	-21.5	-26.7	-32.5	-31.4	-28.6	-8.4	-6.3	-21.4	-2.2	-5.2	-14.8	8.8	-15.9	-3.5	-13.3	-7.0	2.6	-8.5
	傾向値	-38.0		-34.6		-30.7		-25.7		-19.9		-14.5		-10.5		-9.9			
価格動向	販売価格	0.0	-18.8	6.7	-11.7	0.0	-6.7	-14.3	-6.6	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	修正値	5.4	-20.3	2.3	-5.8	-3.1	-9.9	-11.9	-6.8	10.9	-3.8	-4.6	12.3	-5.6	-3.2	0.7	-1.9	6.3	-5.6
	傾向値	-8.7		-3.8		-2.2		-2.5		-1.1		-1.1		-1.9		-0.1			
	原材料価格	17.6	18.7	20.0	5.8	20.0	6.6	7.1	26.7	20.0	7.1	7.2	20.0	-7.1	7.1	28.6	0.0		14.3
	修正値	15.4	23.1	17.3	3.6	21.3	7.4	10.4	24.0	16.8	9.8	5.4	17.0	-4.0	9.8	30.2	-0.9	34.2	17.2
	傾向値	27.3		22.2		19.7		17.6		16.5		15.2		10.2		9.5			
在庫金・繰り	原材料在庫数量	-5.9	-12.5	-6.6	-17.6	-6.7	-20.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	修正値	-6.4	-10.8	-8.1	-16.0	-3.3	-19.8	1.5	-6.2	-1.2	0.2	-1.5	0.8	3.1	0.6	1.5	0.3	-1.6	0.2
	資金繰り	-11.8	-18.8	-20.0	-23.5	-13.3	-20.0	-7.1	-13.3	-13.3	-14.3	-14.3	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-7.1		-7.2
修正値	-11.1	-19.8	-22.2	-20.6	-13.9	-23.2	-7.7	-14.0	-12.2	-16.0	-16.8	1.9	-14.3	-4.9	-14.3	-7.2	0.0	-7.0	
前年同期比	売上額	-29.4		-26.6		-13.4		-21.5		-26.7		-35.7		-21.5		-21.5			
	収益	-41.2		-40.0		-26.6		-21.5		0.0		-28.6		-21.5		-21.5			
雇用	残業時間	-11.8	-6.3	-13.3	-11.8	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	-7.1	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1		-7.1
	人手	0.0	-6.2	-6.7	0.0	-6.7	6.7	-7.1	-6.7	-6.7	-7.1	-7.1	-6.7	-7.1	-7.1	0.0	-7.1		0.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	17.6	25.0	40.0	11.8	33.3	33.3	21.4	33.3	21.4	21.4	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4		28.6
	借入しない/借入の予定なし(%)	82.4	75.0	60.0	88.2	66.7	66.7	78.6	66.7	78.6	78.6	78.6	71.4	78.6	78.6	71.4	78.6		71.4
	借入難易度	-9.1		-8.4		-8.4		-22.2		-27.3		-10.0		-11.1		-27.3			
有効回答事業所数		17		15		15		14		15		14		14		14			

製造業
地域名： 杉並区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期														
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.9	-6.3	-13.3	-5.9	-6.7	-6.6	-14.3	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実施した・予定あり	5.9	18.8	13.3	5.9	0.0	21.4	0.0	14.3	13.3	7.7	14.3	13.3	14.3	14.3	0.0	15.4		28.6
	事業用土地・建物	-	33.3	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0		25.0
	機械・設備の新・増設	100.0	66.7	100.0	100.0	-	66.7	-	50.0	-	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0		25.0
	投資内容	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0		25.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-		25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	94.1	81.2	86.7	94.1	100.0	78.6	100.0	85.7	86.7	92.3	85.7	86.7	85.7	85.7	100.0	84.6		71.4
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	70.6		66.7		60.0		64.3		66.7		64.3		64.3		57.1			
	人手不足	5.9		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業との競争の激化	11.8		20.0		13.3		7.1		13.3		14.3		14.3		21.4			
	同業者間の競争の激化	47.1		53.3		60.0		50.0		53.3		50.0		50.0		42.9			
	競企業による差別の強化	-		6.7		6.7		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	5.9		6.7		6.7		7.1		6.7		7.1		7.1		7.1			
	合理化の不足	-		-		-		-		-		-		-		7.1			
	利幅の縮小	35.3		33.3		33.3		21.4		40.0		35.7		42.9		50.0			
	原材料高	23.5		20.0		20.0		-		-		-		-		-			
	販売納入先からの値下げ要請	17.6		13.3		6.7		-		-		14.3		-		21.4			
	仕入先からの値上げ要請	11.8		20.0		13.3		7.1		13.3		14.3		7.1		-			
	人件費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	人件費以外の経費増加	5.9		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	5.9		6.7		-		7.1		6.7		7.1		7.1		14.3			
	生産能力の不足	-		-		13.3		-		-		-		7.1		-			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	為替レートの変動	-		6.7		-		-		6.7		-		-		7.1			
その他	-		-		-		-		6.7		7.1		-		-				
問題なし	-		-		6.7		14.3		6.7		-		7.1		7.1				
重点経営施策(%)	販路を広げる	82.4		80.0		66.7		50.0		60.0		64.3		57.1		71.4			
	経費を節減する	64.7		66.7		66.7		71.4		73.3		64.3		64.3		50.0			
	情報力を強化する	17.6		6.7		13.3		14.3		20.0		21.4		14.3		14.3			
	新製品・技術を開発する	11.8		20.0		13.3		-		13.3		7.1		7.1		14.3			
	不採算部門を整理・縮小する	5.9		6.7		6.7		14.3		13.3		14.3		14.3		7.1			
	提携先を見つける	5.9		-		13.3		7.1		6.7		7.1		7.1		7.1			
	機械化を推進する	11.8		6.7		6.7		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	5.9		-		20.0		-		-		7.1		14.3		7.1			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		13.3		-		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	5.9		6.7		6.7		7.1		-		7.1		7.1		7.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	-		6.7		6.7		21.4		6.7		7.1		14.3		14.3				
有効回答事業所数		17		15		15		14		15		14		14		14			

卸売業
地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業 況	良 い	23.5	15.8	35.3	17.6	12.5	17.6	6.3	12.5	5.9	6.3	5.9	17.6	11.8	5.9	11.8		5.9	
	普 通	53.0	47.4	41.2	53.0	56.2	53.0	68.7	56.2	64.7	62.4	70.6	58.9	58.8	70.6	64.7	70.6		70.6
	悪 い	23.5	36.8	23.5	29.4	31.3	29.4	25.0	31.3	29.4	31.3	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	17.6		23.5
	D・I	0.0	-21.0	11.8	-11.8	-18.8	-11.8	-18.7	-18.8	-23.5	-25.0	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-23.5	-5.8		-17.6
	修 正 値	-4.6	-13.2	9.7	-18.7	-20.8	-12.9	-11.1	-17.6	-24.2	-12.3	-15.6	-12.4	-18.9	-15.1	-18.6	-8.0	0.3	-8.5
	傾 向 値	-12.2		-7.7		-2.0		-4.1		-9.4		-16.0		-19.5		-20.0			
売 上 額	増 加	17.6	21.1	35.3	17.6	18.8	11.8	18.8	6.3	5.9	12.5	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8		-
	変 ら ず	47.1	52.6	41.2	64.8	49.9	64.7	56.2	74.9	76.5	62.5	82.3	58.9	76.4	82.3	52.9	82.3		82.4
	減 少	35.3	26.3	23.5	17.6	31.3	23.5	25.0	18.8	17.6	25.0	5.9	23.5	11.8	11.8	41.2	5.9		17.6
	D・I	-17.7	-5.2	11.8	0.0	-12.5	-11.7	-6.2	-12.5	-11.7	-12.5	5.9	-5.9	0.0	-5.9	-35.3	5.9		-17.6
	修 正 値	-20.0	-3.8	14.7	-4.0	-14.0	-16.3	-5.7	-2.1	-12.0	-7.4	10.1	-8.5	-0.9	-10.3	-30.7	11.5	-29.8	-13.1
	傾 向 値	-18.4		-14.8		-6.3		-5.4		-5.4		-5.4		-4.6		-6.6			
収 益	増 加	17.6	10.5	35.3	17.6	18.8	11.8	12.5	6.3	-	6.3	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9		-
	変 ら ず	53.0	68.4	47.1	70.6	56.2	70.6	62.5	74.9	76.5	68.7	76.4	70.6	64.7	82.3	58.8	88.2		76.5
	減 少	29.4	21.1	17.6	11.8	25.0	17.6	25.0	18.8	23.5	25.0	11.8	23.5	23.5	11.8	35.3	5.9		23.5
	D・I	-11.8	-10.6	17.7	5.8	-6.2	-5.8	-12.5	-12.5	-23.5	-18.7	0.0	-17.6	-11.7	-5.9	-29.4	0.0		-23.5
	修 正 値	-11.5	-6.6	12.4	2.5	-7.2	-9.0	-11.0	-10.1	-20.8	-11.7	-2.8	-17.8	-9.1	-7.7	-24.7	-0.6	-15.6	-17.7
	傾 向 値	-14.6		-9.9		-2.6		-2.3		-4.7		-8.3		-11.2		-14.0			
価 格 動 向	販 売 価 格	5.9	10.5	0.0	5.9	0.0	5.8	6.2	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.7		0.0
	〃 修 正 値	0.7	16.1	-1.7	4.2	3.0	1.0	8.7	12.5	-5.0	19.3	-2.2	-1.7	2.1	-4.1	1.3	-11.1	-0.8	2.7
	〃 傾 向 値	12.8		8.7		6.1		4.2		2.3		1.6		1.6		0.8			
	仕 入 価 格	41.2	31.6	41.2	23.5	31.3	23.5	18.8	12.5	17.6	12.5	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9		17.6
	〃 修 正 値	37.5	33.5	40.9	16.6	29.9	25.8	21.8	14.4	15.3	16.3	11.2	11.2	5.0	7.0	9.2	7.3	4.2	21.6
	〃 傾 向 値	48.4		45.1		42.3		36.7		30.2		23.6		16.7		11.9			
在 資 庫 金・繰 り	在 庫 数 量	5.8	0.0	-5.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.9	-5.9	-11.8	-5.9		-5.9
	〃 修 正 値	5.2	1.9	-6.0	0.8	8.7	-2.2	2.4	2.2	0.4	1.3	-6.1	1.8	-4.1	-7.4	-6.7	-3.9	-2.6	-4.9
	資 金 繰 り	-23.5	-26.3	-17.7	-23.5	-18.7	-23.5	-25.0	-12.5	-29.4	-12.5	-11.7	-29.4	-5.9	-11.7	-23.5	-17.6		-29.4
〃 修 正 値	-17.7	-25.8	-14.6	-22.2	-21.8	-26.1	-29.2	-12.4	-21.7	-11.4	-9.0	-24.1	-12.5	-16.0	-25.7	-18.2	-13.2	-28.9	
前 同 年 期 比	売 上 額	-17.7		11.8		-18.7		-6.3		5.9		17.6		-5.9		-35.3			
	取 益	0.0		17.7		0.0		0.0		-5.8		5.8		-5.9		-29.4			
	販 売 価 格	5.8		0.0		0.0		6.2		-5.9		-5.9		-5.9		0.0			
雇 用	残 業 時 間	-11.8	0.0	5.8	-5.9	-6.2	-5.9	6.3	0.0	11.7	12.5	-11.8	11.8	5.9	-5.9	5.9	5.9		-5.9
	人 手	-6.2	-26.3	-11.8	-18.7	-18.8	-17.6	-43.8	-25.0	-35.3	-37.5	-35.3	-29.4	-23.5	-35.3	-29.4	-17.6		-29.4
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(A)	11.8	5.3	17.6	11.8	37.5	11.8	25.0	18.8	17.6	25.0	17.6	11.8	11.8	5.9	23.5	17.6		23.5
	借入しない/借入の予定なし(B)	88.2	94.7	82.4	88.2	62.5	88.2	75.0	81.2	82.4	75.0	82.4	88.2	88.2	94.1	76.5	82.4		76.5
	借 入 難 易 度	-26.7		-21.5		-30.8		-42.9		-31.3		-18.8		-31.3		-25.0			
有効回答事業所数		17		17		16		16		17		17		17		17			

卸売業
地域名： 杉並区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.7	-15.8	0.0	-17.6	0.0	0.0	-18.8	0.0	-12.5	-18.8	-17.6	-12.5	-11.8	-17.6	-5.9	-11.8		-5.9	
	実施した：予定あり	17.6	10.5	17.6	29.4	0.0	11.8	12.5	0.0	5.9	13.3	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	6.3		6.3	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-		-	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-		-	
	機械・設備の更改	-	-	33.3	20.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-		100.0	
	事務機器	66.7	50.0	66.7	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	100.0	100.0		-	
	車両	33.3	50.0	33.3	20.0	-	50.0	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-		-	
	その他	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない：予定なし	82.4	89.5	82.4	70.6	100.0	88.2	87.5	100.0	94.1	86.7	88.2	88.2	100.0	88.2	88.2	93.7		93.7	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	29.4		17.6		12.5		37.5		23.5		23.5		29.4		41.2			
人手不足		11.8		11.8		25.0		18.8		23.5		29.4		23.5		23.5				
同業者間の競争の激化		23.5		29.4		37.5		31.3		17.6		17.6		23.5		29.4				
輸入品との競争の激化		23.5		29.4		31.3		18.8		17.6		17.6		11.8		5.9				
流通経路の変化による競争の激化		5.9		5.9		-		-		-		5.9		5.9		-				
合理化の不足		-		11.8		-		-		-		5.9		5.9		5.9				
小口注文・多頻度配送の増加		5.9		5.9		18.8		12.5		11.8		11.8		5.9		11.8				
利幅の縮小		11.8		5.9		6.3		18.8		11.8		23.5		23.5		23.5				
取扱商品の陳腐化		5.9		5.9		12.5		-		-		-		-		-				
販売商品の不足		11.8		11.8		18.8		6.3		17.6		11.8		5.9		-				
販売納入先からの値下げ要請		5.9		-		-		-		5.9		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		11.8		11.8		6.3		12.5		11.8		-		-		-				
人件費の増加		23.5		17.6		25.0		18.8		5.9		5.9		5.9		-				
人件費以外の経費の増加		5.9		11.8		-		18.8		11.8		5.9		5.9		5.9				
取引先の減少		17.6		17.6		12.5		-		-		5.9		5.9		5.9				
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		5.9		5.9		6.3		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		5.9		6.3		6.3		-		11.8		11.8		17.6				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動		23.5		17.6		12.5		6.3		11.8		5.9		5.9		11.8				
大手企業・工場への縮小・撤退		-		-		-		6.3		-		-		5.9		5.9				
その他		-		-		6.3		6.3		5.9		5.9		11.8		5.9				
問題なし		-		11.8		12.5		6.3		17.6		-		11.8		11.8				
重点経営施策(%)		販路を広げる	52.9		52.9		56.3		37.5		47.1		58.8		52.9		64.7			
		経費を節減する	35.3		47.1		43.8		62.5		41.2		41.2		47.1		47.1			
	品揃えを充実する	23.5		17.6		25.0		12.5		11.8		23.5		11.8		-				
	情報力を強化する	5.9		23.5		18.8		43.8		17.6		35.3		23.5		29.4				
	新しい事業を始める	5.9		5.9		-		-		5.9		-		-		-				
	提携先を見つめる	17.6		11.8		18.8		12.5		17.6		17.6		17.6		17.6				
	機械化を推進する	-		5.9		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	17.6		17.6		37.5		25.0		-		11.8		5.9		11.8				
	パート化を図る	-		-		25.0		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.9		5.9		6.3		6.3		11.8		5.9		11.8		5.9				
	流通経路の見直しをする	17.6		5.9		-		6.3		5.9		-		-		-				
	取引先を支援する	5.9		11.8		6.3		6.3		5.9		11.8		11.8		5.9				
	輸入品の取扱いを増やす	5.9		5.9		6.3		6.3		5.9		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		6.3		6.3		-		-		-		5.9				
	不動産の有効活用を図る	5.9		5.9		6.3		6.3		-		-		5.9		-				
	その他	-		-		6.3		-		11.8		-		-		-				
特になし	5.9		11.8		6.3		12.5		17.6		5.9		17.6		17.6					
有効回答事業所数		17		17		16		16		17		17		17		17				

小売業
 地域名： 杉並区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良	15.2	16.7	13.3	11.1	10.6	15.6	8.7	6.4	10.6	8.7	10.9	10.9	9.1	6.7	7.7	6.8		2.6
	普	41.3	43.7	46.7	51.1	49.0	44.4	54.3	59.6	51.1	54.3	43.5	54.3	54.5	51.1	61.5	68.2		61.5
	悪	43.5	39.6	40.0	37.8	40.4	40.0	37.0	34.0	38.3	37.0	45.6	34.8	36.4	42.2	30.8	25.0		35.9
	D・I	-28.3	-22.9	-26.7	-26.7	-29.8	-24.4	-28.3	-27.6	-27.7	-28.3	-34.7	-23.9	-27.3	-35.5	-23.1	-18.2		-33.3
	修正値	-28.7	-20.3	-29.8	-28.3	-30.4	-24.0	-27.6	-32.8	-27.3	-25.7	-36.0	-24.3	-28.2	-33.1	-23.9	-23.3	4.3	-31.1
	傾向値	-17.6		-20.9		-25.2		-27.8		-28.2		-29.1		-29.8		-28.9			
売上額	増	17.4	14.3	15.6	8.7	17.0	15.6	15.2	14.9	12.8	10.9	13.0	8.5	11.4	8.9	12.8	9.1		10.3
	変	56.5	61.2	64.4	69.6	57.5	62.2	58.7	68.1	55.3	65.2	47.9	70.2	61.3	53.3	59.0	72.7		66.6
	減	26.1	24.5	20.0	21.7	25.5	22.2	26.1	17.0	31.9	23.9	39.1	21.3	27.3	37.8	28.2	18.2		23.1
	D・I	-8.7	-10.2	-4.4	-13.0	-8.5	-6.6	-10.9	-2.1	-19.1	-13.0	-26.1	-12.8	-15.9	-28.9	-15.4	-9.1		-12.8
	修正値	-10.7	-5.0	-12.1	-17.9	-7.2	-8.9	-8.7	-6.8	-18.8	-6.9	-29.3	-15.3	-14.4	-27.7	-14.1	-13.0	0.3	-10.1
	傾向値	-1.4		-3.5		-6.2		-7.5		-9.4		-13.4		-17.1		-18.6			
収益	増	6.5	12.2	8.9	4.3	12.8	13.3	13.0	14.9	10.6	10.9	13.0	8.5	11.4	6.7	12.8	9.1		10.3
	変	63.1	63.3	66.7	71.8	61.7	60.0	52.2	70.2	57.5	60.8	50.0	66.0	59.1	60.0	59.0	70.4		66.6
	減	30.4	24.5	24.4	23.9	25.5	26.7	34.8	14.9	31.9	28.3	37.0	25.5	29.5	33.3	28.2	20.5		23.1
	D・I	-23.9	-12.3	-15.5	-19.6	-12.7	-13.4	-21.8	0.0	-21.3	-17.4	-24.0	-17.0	-18.1	-26.6	-15.4	-11.4		-12.8
	修正値	-26.7	-9.0	-20.4	-22.9	-10.3	-14.8	-19.5	-5.4	-23.3	-13.0	-27.5	-18.1	-16.5	-25.0	-14.0	-16.0	2.5	-11.7
	傾向値	-11.5		-14.1		-15.7		-17.0		-18.2		-18.9		-20.6		-20.5			
価格動向	販売価格	8.7	10.2	2.2	6.5	-2.1	2.2	4.4	4.2	2.1	4.4	-6.6	-6.4	0.0	-8.9	0.0	0.0		-2.6
	// 修正値	4.4	8.1	-0.4	2.2	1.0	3.4	5.3	6.3	-1.9	2.8	-7.3	-8.7	3.2	-6.9	-0.4	1.9	-3.6	-5.9
	// 傾向値	8.7		7.5		5.4		3.8		2.5		0.6		-0.3		-0.6			
	仕入価格	15.2	18.3	15.6	8.7	10.6	11.1	21.7	12.8	14.9	15.2	10.9	12.8	11.4	8.9	17.9	4.6		10.2
	// 修正値	15.4	16.1	13.1	9.8	11.6	11.5	19.8	12.9	15.1	12.1	8.2	13.5	14.0	8.8	15.1	6.2	1.1	7.0
	// 傾向値	19.4		17.3		14.8		14.8		15.7		15.1		14.6		14.3			
在庫・繰り	在庫数量	2.2	6.2	8.9	0.0	2.1	4.5	0.0	0.0	2.1	-2.2	4.4	0.0	4.6	2.2	5.1	4.6		5.1
	// 修正値	4.6	3.8	7.2	0.3	3.9	2.6	-2.3	4.6	5.0	-4.2	2.7	0.6	5.8	-0.2	4.0	8.3	-1.8	3.4
	資金繰り	-26.1	-20.4	-8.9	-23.9	-19.1	-6.6	-17.4	-14.8	-19.2	-17.4	-21.7	-19.2	-13.6	-22.2	-7.7	-11.4		-7.7
// 修正値	-26.0	-21.3	-12.0	-25.1	-17.1	-9.3	-17.5	-14.3	-19.4	-16.6	-24.2	-18.0	-13.1	-25.0	-8.8	-12.7	4.3	-8.4	
前年同期比	売上額	-2.2		6.6		-6.3		-10.9		-19.2		-26.1		-13.7		-12.8			
	収益	-17.4		-8.9		-14.9		-17.4		-21.3		-28.2		-15.9		-18.0			
	販売価格	6.6		2.3		4.2		6.5		2.2		0.0		2.2		5.1			
雇用	残業時間	-4.3	-4.1	4.4	-2.2	0.0	0.0	0.0	4.3	2.2	0.0	-2.1	4.3	-2.3	-4.4	-2.5	0.0		0.0
	人手	-8.7	-12.3	-8.9	-8.7	-8.5	-8.9	-4.4	-17.0	-6.4	-4.4	-10.9	-14.9	-6.9	-2.3	-17.9	-9.1		-16.2
借入金	借入をしない/借入の予定あり(%)	6.5	10.2	11.1	4.3	6.4	4.4	6.5	6.4	2.1	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	7.7	4.5		0.0
	借入をしない/借入の予定なし(%)	93.5	89.8	88.9	95.7	93.6	95.6	93.5	93.6	97.9	100.0	100.0	100.0	97.7	95.5	92.3	95.5		100.0
	借入難易度	-9.1		-14.3		-11.8		-18.7		-25.0		-15.1		-15.7		-20.0			
有効回答事業所数		46		45		47		46		47		46		44		39			

小売業
 地域名： 杉並区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-8.2	-4.4	0.0	-8.5	-4.4	-8.7	-8.5	-2.2	-8.7	-4.3	-4.3	-6.8	-6.7	-2.6	-6.8		-2.6
	実施した・予定あり	4.4	2.2	6.7	2.2	2.1	4.4	4.4	4.3	0.0	0.0	0.0	2.2	4.7	6.7	2.7	4.9		8.3
	事業用土地・建物	-	-	33.3	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-		-
	事務機器	50.0	100.0	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	100.0	33.3	100.0	100.0		33.3
	車両	-	-	-	-	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	33.3	-	-		33.3
	その他	50.0	-	66.7	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	33.3	-	-		33.3
	実施しない・予定なし	95.6	97.8	93.3	97.8	97.9	95.6	95.6	95.7	100.0	100.0	100.0	97.8	95.3	93.3	97.3	95.1		91.7
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.3		46.7		46.8		52.2		48.9		54.3		47.7		51.3			
	人手不足	8.7		8.9		8.5		8.7		6.4		6.5		2.3		10.3			
	同業者間の競争の激化	26.1		35.6		31.9		23.9		25.5		19.6		18.2		15.4			
	大型店との競争の激化	21.7		22.2		23.4		26.1		27.7		28.3		20.5		23.1			
	輸入製品との競争の激化	-		2.2		2.1		2.2		-		2.2		2.3		2.6			
	利幅の縮小	13.0		11.1		10.6		10.9		12.8		10.9		13.6		12.8			
	取扱商品の陳腐化	6.5		2.2		2.1		6.5		4.3		4.3		4.5		5.1			
	販売商品の不足	4.3		2.2		8.5		2.2		4.3		2.2		2.3		-			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	8.7		13.3		10.6		10.9		6.4		10.9		6.8		7.7			
	人件費の増加	4.3		8.9		4.3		4.3		6.4		4.3		4.5		2.6			
	人件費以外の経費の増加	6.5		2.2		4.3		2.2		-		-		2.3		-			
	取引先の減少	2.2		6.7		6.4		4.3		4.3		6.5		2.3		5.1			
	商圏人口の減少	6.5		4.4		6.4		8.7		2.1		6.5		4.5		7.7			
	商店街の集客力の低下	32.6		22.2		29.8		30.4		27.7		30.4		29.5		30.8			
	店舗の狭小・老朽化	2.2		4.4		2.1		2.2		4.3		2.2		4.5		7.7			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	2.2		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	2.2		-		-		-		-		2.2		2.3		-			
	天候の不順	2.2		6.7		8.5		6.5		4.3		4.3		11.4		7.7			
	地場産業の衰退	-		2.2		-		-		-		-		-		2.6			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	2.2		2.2		10.6		-		2.1		2.2		-		2.6			
問題なし	2.2		6.7		8.5		6.5		8.5		4.3		6.8		5.1				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	37.0		40.0		40.4		47.8		40.4		41.3		34.1		43.6			
	経費を節減する	34.8		33.3		29.8		30.4		31.9		32.6		25.0		20.5			
	宣伝・広報を強化する	13.0		20.0		25.5		28.3		19.1		21.7		20.5		20.5			
	新しい事業を始める	2.2		-		2.1		4.3		2.1		4.3		6.8		5.1			
	店舗・設備を改装する	10.9		11.1		8.5		6.5		4.3		2.2		4.5		7.7			
	仕入先を開拓・選別する	2.2		8.9		8.5		4.3		10.6		4.3		4.5		-			
	営業時間を延長する	4.3		2.2		4.3		4.3		2.1		2.2		4.5		2.6			
	売れ筋商品を取り扱う	15.2		20.0		25.5		17.4		19.1		21.7		11.4		17.9			
	商店街事業を活性化させる	15.2		11.1		12.8		10.9		12.8		13.0		13.6		20.5			
	機械化を推進する	-		-		2.1		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	17.4		15.6		19.1		6.5		10.6		8.7		4.5		7.7			
	パート化を図る	-		-		4.3		-		-		-		2.3		-			
	教育訓練を強化する	2.2		4.4		2.1		-		-		-		-		2.6			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		2.3		2.6			
その他	-		-		2.1		-		-		-		2.3		2.6				
特になし	19.6		15.6		12.8		13.0		12.8		19.6		20.5		12.8				
有効回答事業所数		46		45		47		46		47		46		44		39			

サービス業
地域名： 杉並区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	17.4	8.2	6.4	15.2	6.4	10.6	4.3	12.8	10.9	8.7	16.7	17.4	14.6	19.0	12.8	19.5		17.9
	普 通	45.6	61.2	63.8	60.9	68.1	63.9	65.9	65.9	58.7	69.6	61.9	54.3	68.3	62.0	74.4	68.3		69.3
	悪 い	37.0	30.6	29.8	23.9	25.5	25.5	29.8	21.3	30.4	21.7	21.4	28.3	17.1	19.0	12.8	12.2		12.8
	D・I	-19.6	-22.4	-23.4	-8.7	-19.1	-14.9	-25.5	-8.5	-19.5	-13.0	-4.7	-10.9	-2.5	0.0	0.0	7.3		5.1
	修正値	-17.4	-19.2	-28.2	-13.1	-20.2	-15.1	-23.7	-14.8	-18.3	-9.1	-11.3	-13.7	-6.8	-2.6	1.0	-1.5	7.8	9.6
	傾向値	-16.7		-18.6		-21.1		-21.8		-21.9		-19.5		-15.1		-9.9			
売 上 額	増 加	26.1	14.3	17.0	21.7	14.9	21.3	14.9	21.3	13.0	13.0	21.4	13.0	22.0	23.8	23.1	24.4		12.8
	変 ら ず	50.0	61.2	61.7	63.1	63.8	63.8	55.3	55.3	65.3	69.6	57.2	67.4	65.8	64.3	64.1	65.8		79.5
	減 少	23.9	24.5	21.3	15.2	21.3	14.9	29.8	23.4	21.7	17.4	21.4	19.6	12.2	11.9	12.8	9.8		7.7
	D・I	2.2	-10.2	-4.3	6.5	-6.4	6.4	-14.9	-2.1	-8.7	-4.4	0.0	-6.6	9.8	11.9	10.3	14.6		5.1
	修正値	7.2	-5.5	-11.6	0.4	-7.8	5.3	-14.5	-7.2	-5.8	1.6	-6.7	-10.3	6.9	8.0	10.6	6.4	3.7	11.6
	傾向値	-5.7		-4.9		-5.7		-5.8		-7.2		-8.0		-5.5		-0.3			
収 益	増 加	21.7	12.2	14.9	17.4	12.8	19.1	10.6	17.0	8.7	13.0	14.3	15.2	4.9	19.0	7.7	14.6		7.7
	変 ら ず	58.7	65.4	68.1	69.6	65.9	66.0	63.9	61.7	67.4	71.8	64.3	65.2	80.5	66.7	79.5	73.2		82.0
	減 少	19.6	22.4	17.0	13.0	21.3	14.9	25.5	21.3	23.9	15.2	21.4	19.6	14.6	14.3	12.8	12.2		10.3
	D・I	2.1	-10.2	-2.1	4.4	-8.5	4.2	-14.9	-4.3	-15.2	-2.2	-7.1	-4.4	-9.7	4.7	-5.1	2.4		-2.6
	修正値	3.2	-2.7	-7.8	-0.4	-11.8	4.1	-12.8	-13.3	-13.9	4.8	-11.3	-7.7	-11.4	3.5	-2.8	-6.0	8.6	4.3
	傾向値	-8.0		-6.7		-6.7		-6.3		-8.0		-10.8		-11.6		-10.5			
価 格 動 向	料 金 価 格	-4.4	-4.1	-4.3	-6.5	-10.6	-8.5	-2.1	-12.8	-2.2	-4.3	7.1	-6.5	-2.5	-2.3	5.1	-2.4		-2.5
	” 修正値	-5.7	-0.7	-4.3	-8.9	-11.3	-7.9	-2.0	-14.4	-3.9	-2.3	5.3	-8.6	-1.3	-2.3	4.2	-3.0	5.5	-1.1
	” 傾向値	-1.2		-1.8		-3.5		-5.3		-5.1		-3.4		-0.9		1.0			
	材 料 価 格	-6.5	10.2	14.8	4.3	8.5	17.0	10.6	8.5	4.4	4.3	9.5	2.2	7.5	2.3	7.7	7.5		10.3
	” 修正値	-2.5	8.5	10.7	4.8	8.9	13.2	9.2	12.8	10.4	3.7	5.4	4.5	8.7	-0.8	6.7	10.4	-2.0	9.5
	” 傾向値	15.6		12.5		8.8		6.8		8.2		8.9		8.1		7.6			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	資 金 繰 り	-19.6	-16.3	-12.7	-13.0	-14.9	-12.7	-14.9	-14.9	-19.6	-8.7	0.0	-19.6	-7.5	0.0	-2.5	-5.0		-5.2
	” 修正値	-16.2	-15.7	-14.4	-13.5	-15.9	-13.0	-18.6	-17.1	-17.0	-9.2	-4.3	-19.9	-8.4	-2.4	-6.0	-7.5	2.4	-5.1
前 同 年 期 比	売 上 額	0.0		4.3		-6.4		-10.6		-10.9		7.3		12.5		10.3			
	収 益	2.2		4.2		-10.6		-12.7		-15.3		0.0		-5.0		0.0			
雇 用	残 業 時 間	-4.4	4.2	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	-4.3	0.0	9.5	-2.1	4.9	9.8	7.7	4.9		7.7
	人 手	-17.4	-14.6	-17.0	-26.1	-19.1	-19.1	-21.3	-19.1	-6.5	-23.9	-26.2	-15.2	-22.0	-29.3	-28.9	-24.4		-28.9
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	8.9	6.3	15.2	8.9	23.4	13.0	19.1	17.0	15.2	17.4	16.7	19.6	14.6	21.4	12.8	9.8		8.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	91.1	93.7	84.8	91.1	76.6	87.0	80.9	83.0	84.8	82.6	83.3	80.4	85.4	78.6	87.2	90.2		91.7
	借入難易度	0.0		-8.3		-10.0		-16.2		-12.8		2.8		6.2		18.2			
有効回答事業所数		46		47		47		47		46		42		41		40			

サービス業
地域名： 杉並区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-8.2	0.0	0.0	-10.7	2.1	-2.2	-4.2	-2.2	2.1	-9.5	-2.1	0.0	-7.1	-2.6	0.0		-2.6
	実施した・予定あり	8.7	14.3	14.9	10.9	12.8	13.0	14.9	12.8	8.7	8.9	9.5	8.7	7.3	14.3	7.7	7.3		7.7
	事業用土地・建物	25.0	28.6	28.6	20.0	33.3	16.7	28.6	50.0	25.0	25.0	25.0	-	66.7	33.3	33.3	33.3		-
	機械・設備の新・増設	75.0	57.1	28.6	40.0	33.3	16.7	57.1	33.3	50.0	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3		33.3
	機械・設備の更改	-	14.3	14.3	20.0	33.3	16.7	28.6	33.3	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3		33.3
	事務機器	-	-	14.3	-	16.7	16.7	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	33.3		-
	車両	25.0	14.3	14.3	20.0	33.3	16.7	28.6	-	25.0	25.0	75.0	50.0	-	50.0	66.7	33.3		66.7
	その他	-	-	14.3	-	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	91.3	85.7	85.1	89.1	87.2	87.0	85.1	87.2	91.3	91.1	90.5	91.3	92.7	85.7	92.3	92.7		92.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.3		27.7		38.3		36.2		37.0		38.1		36.6		40.0			
	人手不足	19.6		21.3		17.0		21.3		17.4		23.8		24.4		25.0			
	同業者間の競争の激化	45.7		40.4		44.7		46.8		37.0		40.5		46.3		30.0			
	大企業との競争の激化	8.7		6.4		-		4.3		8.7		7.1		9.8		12.5			
	合理化の不足	4.3		2.1		-		2.1		2.2		-		2.4		-			
	利幅の縮小	15.2		19.1		14.9		19.1		13.0		9.5		7.3		10.0			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	材料価格の上昇	10.9		12.8		10.6		10.6		8.7		2.4		7.3		5.0			
	料金の値下げ要請	2.2		2.1		4.3		2.1		2.2		2.4		2.4		2.5			
	人件費の増加	8.7		14.9		8.5		6.4		6.5		11.9		9.8		7.5			
	人件費以外の経費の増加	2.2		-		2.1		-		2.2		-		2.4		2.5			
	技術力の不足	-		-		2.1		-		-		4.8		-		2.5			
	取引先の減少	13.0		8.5		14.9		8.5		8.7		9.5		9.8		7.5			
	商圏人口の減少	4.3		4.3		4.3		4.3		4.3		4.8		2.4		5.0			
	地価の高騰	-		-		2.1		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	2.2		-		-		-		-		4.8		2.4		5.0			
	店舗・設備の狭小・老朽化	4.3		6.4		6.4		2.1		2.2		-		2.4		2.5			
	代金回収の悪化	-		2.1		-		6.4		2.2		2.4		2.4		2.5			
	天候の不順	6.5		8.5		6.4		6.4		4.3		4.8		4.9		-			
	地場産業の衰退	-		2.1		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	2.2		4.3		2.1		2.1		2.2		-		-		-				
その他	2.2		2.1		8.5		-		-		-		-		-				
問題なし	6.5		6.4		10.6		10.6		13.0		7.1		7.3		12.5				
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		42.6		42.6		42.6		39.1		42.9		26.8		32.5			
	経費を節減する	45.7		34.0		44.7		40.4		39.1		38.1		36.6		27.5			
	宣伝・広告を強化する	19.6		21.3		19.1		25.5		21.7		35.7		29.3		22.5			
	新しい事業を始める	4.3		8.5		2.1		6.4		6.5		-		-		-			
	店舗・設備を改装する	4.3		6.4		8.5		4.3		4.3		-		-		-			
	提携先を見つける	6.5		6.4		8.5		4.3		4.3		2.4		4.9		5.0			
	技術力を強化する	10.9		10.6		10.6		10.6		8.7		4.8		4.9		12.5			
	機械化を推進する	-		-		-		-		2.2		2.4		-		2.5			
	人材を確保する	32.6		25.5		29.8		27.7		21.7		26.2		31.7		25.0			
	パート化を図る	-		-		6.4		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	15.2		8.5		8.5		8.5		10.9		7.1		12.2		15.0			
	労働条件を改善する	2.2		2.1		-		4.3		-		7.1		9.8		5.0			
	不動産の有効活用を図る	2.2		-		-		2.1		2.2		-		-		-			
その他	2.2		2.1		4.3		-		-		-		-		-				
特になし	4.3		14.9		17.0		17.0		17.4		14.3		17.1		22.5				
有効回答事業所数		46		47		47		47		46		42		41		40			

建設業
 地域名： 杉並区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期										
業 況	良	29.6	29.6	22.2	25.9	17.9	14.8	25.0	14.3	21.4	17.9	17.9	14.3	7.1	18.5	14.3		14.8	
	普 通	63.0	63.0	66.7	66.7	71.4	77.8	60.7	64.3	67.9	64.2	67.8	71.4	67.8	78.6	70.4	75.0	70.4	
	悪 い	7.4	7.4	11.1	7.4	10.7	7.4	14.3	21.4	10.7	17.9	14.3	10.7	17.9	14.3	11.1	10.7	14.8	
	D・I	22.2	22.2	11.1	18.5	7.2	7.4	10.7	-7.1	10.7	0.0	3.6	7.2	-3.6	-7.2	7.4	3.6	0.0	
	修正値	12.7	22.8	9.5	12.4	11.3	6.1	12.3	-4.4	4.7	3.6	2.9	3.1	2.0	-7.2	10.5	4.4	8.5	3.6
	傾向値	12.7		13.5		13.4		12.9		11.4		9.0		6.7		4.9			
売 上 額	増 加	33.3	25.9	29.6	25.9	28.6	14.8	28.6	10.7	28.6	32.1	25.0	21.4	25.0	7.1	18.5	10.7	14.8	
	変 ら ず	59.3	66.7	59.3	63.0	57.1	66.7	57.1	71.4	53.5	60.8	46.4	57.2	53.6	71.5	59.3	78.6	63.0	
	減 少	7.4	7.4	11.1	11.1	14.3	18.5	14.3	17.9	17.9	7.1	28.6	21.4	21.4	21.4	22.2	10.7	22.2	
	D・I	25.9	18.5	18.5	14.8	14.3	-3.7	14.3	-7.2	10.7	25.0	-3.6	0.0	3.6	-14.3	-3.7	0.0	-7.4	
	修正値	15.0	16.7	14.4	11.5	18.8	-2.9	19.1	-5.2	4.6	23.0	-6.2	1.7	7.9	-10.4	2.6	1.1	-5.3	-8.5
	傾向値	10.7		13.5		15.7		17.4		16.4		11.7		7.6		4.0			
受 注 残	増 加	37.0	29.6	18.5	29.6	21.4	14.8	21.4	10.7	25.0	25.0	32.1	17.9	17.9	7.1	18.5	7.1	18.5	
	変 ら ず	48.2	66.7	66.7	59.3	64.3	66.7	64.3	78.6	60.7	64.3	46.5	64.2	67.8	78.6	63.0	82.2	66.7	
	減 少	14.8	3.7	14.8	11.1	14.3	18.5	14.3	10.7	14.3	10.7	21.4	17.9	14.3	14.3	18.5	10.7	14.8	
	D・I	22.2	25.9	3.7	18.5	7.1	-3.7	7.1	0.0	10.7	14.3	10.7	0.0	3.6	-7.2	0.0	-3.6	3.7	
	修正値	13.3	23.3	-1.6	17.1	12.3	-6.6	13.3	4.0	4.8	12.3	6.2	2.9	8.8	-7.2	6.0	-1.0	-2.8	0.5
	傾向値	7.5		10.2		10.1		10.1		8.6		8.0		8.5		7.1			
施 工 高	増 加	29.6	22.2	25.9	18.5	28.6	11.1	25.0	7.1	21.4	21.4	17.9	10.7	17.9	7.1	11.1	10.7	11.1	
	変 ら ず	59.3	74.1	59.3	70.4	53.5	74.1	60.7	71.5	67.9	71.5	64.2	75.0	64.2	78.6	74.1	78.6	81.5	
	減 少	11.1	3.7	14.8	11.1	17.9	14.8	14.3	21.4	10.7	7.1	17.9	14.3	17.9	14.3	14.8	10.7	7.4	
	D・I	18.5	18.5	11.1	7.4	10.7	-3.7	10.7	-14.3	10.7	14.3	0.0	-3.6	0.0	-7.2	-3.7	0.0	3.7	
	修正値	8.0	15.7	6.7	4.5	13.7	-5.8	17.6	-7.6	3.0	11.3	-3.2	-2.7	3.4	-7.8	5.6	6.7	2.2	1.0
	傾向値	7.9		9.3		10.6		11.9		11.8		9.4		6.7		3.6			
収 益	増 加	33.3	14.8	18.5	18.5	28.6	7.4	17.9	14.3	21.4	14.3	25.0	14.3	21.4	3.6	18.5	14.3	22.2	
	変 ら ず	51.9	81.5	66.7	70.4	50.0	77.8	64.2	75.0	67.9	75.0	50.0	71.4	53.6	71.4	63.0	75.0	59.3	
	減 少	14.8	3.7	14.8	11.1	21.4	14.8	17.9	10.7	10.7	10.7	25.0	14.3	25.0	25.0	18.5	10.7	18.5	
	D・I	18.5	11.1	3.7	7.4	7.2	-7.4	0.0	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0	-3.6	-21.4	0.0	3.6	3.7	
	修正値	14.2	5.6	-0.6	4.7	9.3	-7.1	1.1	7.1	7.1	0.3	-3.2	0.6	0.1	-17.5	3.0	4.9	2.9	0.4
	傾向値	7.7		8.9		9.2		8.7		6.4		4.9		3.1		1.8			
価 格 動 向	請負価格	0.0	7.4	-7.4	-3.7	0.0	-3.7	0.0	-7.1	3.6	7.2	10.7	0.0	14.3	0.0	0.0	10.8	0.0	
	〃 修正値	-4.8	8.8	-9.8	-6.6	0.4	-4.5	2.6	-5.3	-1.6	5.4	7.8	-2.3	15.3	0.4	6.2	13.3	-9.1	0.0
	〃 傾向値	4.2		0.6		-1.9		-1.9		-1.4		1.3		5.4		7.2			
	材料価格	33.3	33.3	18.5	14.8	28.6	18.5	28.6	14.3	39.3	25.0	39.3	35.7	32.1	28.5	37.0	17.9	29.6	
〃 修正値	31.3	38.0	18.7	15.5	29.1	16.3	28.5	13.8	34.8	26.1	37.4	34.4	31.8	25.5	36.9	17.9	5.1	29.3	
〃 傾向値	46.0		38.9		32.3		28.8		28.0		31.4		34.4		35.9				
在 資 金 繰 り	在庫数量	7.7	0.0	7.4	3.7	3.5	7.4	-3.6	7.1	-7.4	-3.6	0.0	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	0.0	-3.7	
	〃 修正値	10.1	-1.6	3.7	3.1	1.3	7.0	-1.3	5.6	-3.9	-2.7	-3.2	0.5	-5.6	-3.4	-0.7	-1.7	4.9	-2.8
	資金繰り	-11.1	-7.4	-11.1	-18.5	-21.4	-22.2	-7.2	-25.0	-3.6	0.0	-10.7	-7.2	-10.7	-14.3	-11.5	-10.7	-11.5	
〃 修正値	-10.9	-7.6	-17.2	-19.2	-16.7	-23.3	-7.2	-21.5	-6.5	-2.8	-16.5	-10.9	-5.6	-13.8	-11.3	-6.6	-5.7	-12.8	
前 同 年 期 比	売上額	14.8		3.7		-10.7		7.1		7.1		-7.2		0.0		7.4			
	収益	0.0		-7.4		-10.7		14.3		3.5		-3.5		10.7		3.7			
雇 用	残業時間	11.1	3.7	7.4	-3.7	7.1	0.0	0.0	-3.5	3.6	0.0	-7.2	-7.1	-3.6	-7.2	7.4	3.6	3.7	
	人手	-44.4	-44.4	-25.9	-37.0	-21.4	-23.1	-25.0	-21.4	-39.3	-25.9	-35.7	-28.5	-28.5	-32.1	-25.9	-25.0	-25.9	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(N)	37.0	26.9	25.9	30.8	32.1	16.0	53.6	28.6	50.0	42.9	28.6	21.4	35.7	17.9	37.0	17.9	14.8	
	借入しない/借入の予定なし(N)	63.0	73.1	74.1	69.2	67.9	84.0	46.4	71.4	50.0	57.1	71.4	78.6	64.3	82.1	63.0	82.1	85.2	
	借入難易度	4.0		-4.0		-14.8		-3.9		-7.2		3.6		-7.4		0.0			
有効回答事業所数		27		27		28		28		28		28		28		27			

建設業
 地域名： 杉並区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.1	-7.4	-11.1	-8.3	-10.7	-11.5	-7.1	-3.5	-7.4	-7.1	-10.7	-3.7	-10.7	-10.7	-3.7	-11.1	-3.7	
	実施した・予定あり	33.3	11.1	18.5	29.6	17.9	18.5	14.3	7.1	14.8	3.7	7.4	7.7	15.4	3.7	19.2	8.0	16.7	
	_{投資内容} 専業用土地・建物	22.2	-	20.0	37.5	20.0	20.0	25.0	50.0	25.0	100.0	-	-	-	-	20.0	-	25.0	
	機械・設備の新・増設	11.1	-	-	12.5	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	20.0	-	-	
	機械・設備の更改	22.2	-	20.0	12.5	-	20.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	100.0	20.0	50.0	25.0	
	事務機器	33.3	-	60.0	12.5	40.0	20.0	-	-	25.0	-	-	-	75.0	-	60.0	50.0	50.0	
	車両	66.7	100.0	20.0	50.0	60.0	40.0	75.0	50.0	50.0	-	-	100.0	50.0	-	20.0	50.0	50.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
実施しない・予定なし	66.7	88.9	81.5	70.4	82.1	81.5	85.7	92.9	85.2	96.3	92.6	92.3	84.6	96.3	80.8	92.0	83.3		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	14.8	-	18.5	-	17.9	-	17.9	-	17.9	-	28.6	-	21.4	-	25.9	-	-	
	人手不足	40.7	-	29.6	-	35.7	-	28.6	-	39.3	-	28.6	-	35.7	-	29.6	-	-	
	大手企業との競争の激化	14.8	-	14.8	-	14.3	-	7.1	-	3.6	-	10.7	-	7.1	-	3.7	-	-	
	同業者間の競争の激化	37.0	-	44.4	-	28.6	-	25.0	-	25.0	-	28.6	-	35.7	-	37.0	-	-	
	親企業による差別の強化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合理化の不足	-	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	
	利幅の縮小	14.8	-	11.1	-	21.4	-	17.9	-	10.7	-	14.3	-	3.6	-	14.8	-	-	
	材料価格の上昇	33.3	-	37.0	-	35.7	-	35.7	-	32.1	-	35.7	-	32.1	-	29.6	-	-	
	下請の確保難	18.5	-	18.5	-	21.4	-	14.3	-	14.3	-	7.1	-	14.3	-	22.2	-	-	
	駐車場・資材置場の確保難	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-	
	人件費の増加	11.1	-	3.7	-	3.6	-	10.7	-	14.3	-	17.9	-	10.7	-	-	-	-	
	人件費以外の経費の増加	-	-	7.4	-	7.1	-	7.1	-	3.6	-	7.1	-	10.7	-	3.7	-	-	
	技術力の不足	7.4	-	11.1	-	10.7	-	-	-	-	-	3.6	-	10.7	-	7.4	-	-	
	代金回収の悪化	3.7	-	3.7	-	3.6	-	-	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	
	天候の不順	-	-	7.4	-	14.3	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-	3.6	-	7.4	-	-	
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	3.6	-	3.6	-	3.6	-	-	-	-	-	-	
	大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	7.4	-	3.7	-	3.6	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
問題なし	7.4	-	11.1	-	14.3	-	25.0	-	10.7	-	7.1	-	21.4	-	22.2	-	-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	40.7	-	44.4	-	50.0	-	28.6	-	35.7	-	46.4	-	46.4	-	44.4	-	-	
	経費を削減する	40.7	-	44.4	-	46.4	-	42.9	-	42.9	-	50.0	-	53.6	-	40.7	-	-	
	情報力を強化する	22.2	-	7.4	-	17.9	-	21.4	-	25.0	-	10.7	-	14.3	-	18.5	-	-	
	新しい工法を導入する	-	-	3.7	-	-	-	-	-	14.3	-	3.6	-	7.1	-	11.1	-	-	
	新しい事業を始める	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-	
	技術力を高める	29.6	-	37.0	-	28.6	-	42.9	-	25.0	-	39.3	-	25.0	-	25.9	-	-	
	人材を確保する	48.1	-	44.4	-	39.3	-	42.9	-	42.9	-	39.3	-	28.6	-	29.6	-	-	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	3.7	-	3.7	-	10.7	-	10.7	-	3.6	-	3.6	-	3.6	-	3.7	-	-	
	労働条件を改善する	14.8	-	22.2	-	21.4	-	14.3	-	7.1	-	10.7	-	3.6	-	-	-	-	
	不動産の有効活用を図る	11.1	-	14.8	-	10.7	-	3.6	-	-	-	-	-	7.1	-	3.7	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	7.4	-	11.1	-	14.3	-	10.7	-	7.1	-	7.1	-	14.3	-	11.1	-	-		
有効回答事業所数		27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	27				

不動産業
地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		対 前期比	30年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期														
業 況	良	30.0	14.3	20.0	15.0	16.7	20.0	23.5	11.1	26.3	35.3	21.1	15.8	15.0	21.1	21.1	15.0			26.3
	普	60.0	80.9	70.0	75.0	66.6	55.0	70.6	83.3	68.4	58.8	68.4	78.9	70.0	73.6	68.4	75.0			63.2
	悪	10.0	4.8	10.0	10.0	16.7	25.0	5.9	5.6	5.3	5.9	10.5	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0			10.5
	D・I	20.0	9.5	10.0	5.0	0.0	-5.0	17.6	5.5	21.0	29.4	10.6	10.5	0.0	15.8	10.6	5.0			15.8
	修正値	7.1	9.0	8.8	-1.5	0.5	-6.9	16.9	3.2	7.8	27.0	11.0	5.3	6.3	15.7	13.0	4.7	6.7		13.1
	傾向値	7.8		5.7		5.7		9.1		12.0		12.2		12.3		11.4				
売 上 額	増	30.0	23.8	20.0	20.0	22.2	20.0	35.3	16.7	36.8	35.3	26.3	31.6	25.0	5.3	21.1	10.0			26.3
	変	60.0	76.2	60.0	65.0	61.1	55.0	52.9	77.7	52.7	58.8	57.9	63.1	60.0	89.4	68.4	80.0			57.9
	減	10.0	-	20.0	15.0	16.7	25.0	11.8	5.6	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0			15.8
	D・I	20.0	23.8	0.0	5.0	5.5	-5.0	23.5	11.1	26.3	29.4	10.5	26.3	10.0	0.0	10.6	0.0			10.5
	修正値	8.5	19.4	3.2	-1.6	1.8	-2.9	22.2	11.3	16.1	25.9	16.4	16.8	10.0	3.5	10.3	2.0	0.3		10.2
	傾向値	8.1		8.0		8.6		11.1		13.0		15.1		17.0		16.0				
収 益	増	30.0	19.0	20.0	15.0	16.7	20.0	23.5	16.7	26.3	23.5	26.3	26.3	25.0	10.5	21.1	15.0			21.1
	変	60.0	76.2	55.0	65.0	66.6	45.0	70.6	72.2	63.2	70.6	57.9	68.4	60.0	79.0	68.4	75.0			63.1
	減	10.0	4.8	25.0	20.0	16.7	35.0	5.9	11.1	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0			15.8
	D・I	20.0	14.2	-5.0	-5.0	0.0	-15.0	17.6	5.6	15.8	17.6	10.5	21.0	10.0	0.0	10.6	5.0			5.3
	修正値	6.9	11.1	-2.2	-7.0	1.8	-13.4	11.8	3.6	4.4	12.9	14.5	14.8	15.9	4.1	9.4	3.4	-6.5		5.7
	傾向値	10.0		8.6		7.9		8.3		7.6		9.0		12.2		12.6				
価 格 動 向	販売価格	10.6	19.0	10.5	-5.3	11.1	15.8	17.6	5.5	15.8	17.6	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0			10.5
	修正値	2.4	16.6	9.0	-11.3	3.9	14.7	16.2	4.1	8.4	13.8	16.3	-0.7	10.6	9.3	7.2	10.9	-3.4		6.0
	傾向値	19.2		15.4		13.2		12.6		13.1		14.4		15.6		15.2				
	仕入価格	26.3	19.0	26.3	21.0	22.2	26.3	35.3	27.7	21.0	29.4	26.3	15.8	25.0	31.6	21.0	25.0			26.3
	修正値	20.3	19.2	22.5	13.7	21.8	25.3	32.6	27.1	16.3	27.7	23.7	10.6	26.0	29.3	19.3	25.3	-6.7		25.4
	傾向値	31.6		26.3		24.2		25.5		26.9		26.2		26.6		25.1				
在 資 庫 ・ 繰 り	在庫数量	-10.0	-9.5	5.0	0.0	-5.6	5.0	-5.9	-11.1	-5.3	0.0	-5.3	-21.1	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5			-15.8
	修正値	-6.8	-16.0	6.9	4.6	-6.3	6.6	-7.7	-12.2	0.7	-4.9	-4.5	-12.2	-10.6	-9.6	-7.0	-11.3	3.6		-19.5
	資金繰り	15.0	10.0	15.0	5.0	11.1	10.0	17.6	11.1	15.8	17.6	10.5	21.1	-5.2	5.3	-5.2	-5.2			0.0
前 同 年 期 比	売上額	10.0		10.0		5.5		17.7		10.5		0.0		0.0		5.3				
	収益	5.0		5.0		5.5		17.6		10.5		5.3		5.0		0.0				
雇 用	残業時間	0.0	0.0	-10.0	5.3	-5.6	0.0	-5.9	0.0	5.3	-5.9	-5.3	0.0	10.0	-5.3	10.5	10.5			10.5
	人手	0.0	-4.8	-10.0	5.2	5.6	-10.0	-17.6	5.6	-15.8	-17.6	-5.3	-15.8	-15.0	-5.3	-5.3	-15.8			-10.5
借 入 金	借入をした/借入の予定あり%	35.0	47.6	40.0	40.0	38.9	40.0	52.9	33.3	42.1	41.2	42.1	33.3	35.0	36.8	42.1	42.1			42.1
	借入しない/借入の予定なし%	65.0	52.4	60.0	60.0	61.1	60.0	47.1	66.7	57.9	58.8	57.9	66.7	65.0	63.2	57.9	57.9			57.9
	借入難易度	0.0		0.0		6.3		7.2		5.9		11.1		-5.3		5.6				
有効回答事業所数		20		20		18		17		19		19		20		19				

杉並区 中小企業の景況

平成 29 年度第 3 四半期（平成 29 年 10～12 月）

平成 30 年 2 月 発行

登録印刷物番号

29-0002(4)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 インテグラルタワー2 階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12 階
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 サーベイリサーチセンター
